



Kodak

Scanner i2900

ユーザースガイド

安全性について

ユーザーへの注意事項

- スキャナーは20.4kg（45ポンド）の重量に耐えられる安定した水平な場所に置き、スキャナーの周囲には十分なスペースを確保してください。
- ほこりの多い場所や、湿気や蒸気の当たる場所にスキャナーを設置しないでください。感電または出火の危険があります。スキャナーは必ず室内の湿気のない場所で使用してください。
- 電源コンセントがスキャナーから1.52 m（5フィート）以内にあり、簡単に接続できることを確認してください。
- 機器の電源ソケットを外すときは、コードではなくプラグを持ってください。
- 電源コードがコンセントにしっかり接続されていることを確認してください。接続がゆるいと、感電または出火の危険があります。
- 電源コードが損傷しないよう注意してください（結ぶ、切る、改造するなどの行為を含む）。また、損傷した電源コードは使用しないでください。感電または出火の危険があります。
- スキャナーは壁のコンセントに直接接続し、アースを付けてください。スキャナーに延長ケーブルを使用しないでください。
- 電源コンセントの周辺には十分なスペースを空け、緊急時にすぐにプラグを外せるようにしてください。
- 『ユーザーズガイド』に記載された場合を除き、スキャナーを解体、修理または改造しないでください。
- 電源コードとインターフェースケーブルを接続したままでスキャナーを移動しないでください。電源コードとインターフェースケーブルが破損します。スキャナーを移動する前に、電源コードをコンセントから抜いてください。
- Kodak Alaris が推奨する清掃手順に従ってください。エア、液体、ガススプレークリーナを使用しないでください。これらのクリーナは、ほこり、汚れ、ゴミをスキャナー内の別の場所に移動させ、スキャナーの故障の原因となる可能性があります。
- 化学製品向けの製品安全データシート (MSDS) は、Kodak Alaris のウェブサイト www.kodakalaris.com/en-us/about/ehs でご利用できます。ウェブサイトからMSDSにアクセスする場合、消耗品のカタログ番号を提示する必要があります。消耗品とカタログ番号については、このガイドの「アクセサリと消耗品」を参照してください。

ユーザーやその管理者は、機械を操作するにあたり、常識的な注意を払う必要があります。これに限りませんが、注意事項として以下のものがあります。

- 過度にゆったりした服装を避け、袖口のボタンは外さないようにしてください。
- 外れやすいアクセサリ、ブレスレット、大きな指輪、長いネックレスなどは身に付けないようにしてください。
- 髪の毛は、必要に応じてヘアネットを使用するか、長い髪は束ねるなどして、短くまとめます。
- 機械の周辺にある、引き込まれそうな物はすべて取り除きます。
- 時折充分な休憩を取って、集中力を保つようにします。
- 推奨するクリーニング用品以外は使用しないでください。
- スプレーや圧縮空気は使用しないでください。

業務監督者は、スキャナーやその他機械の操作に関するルールに、上記のような予防措置を含める様お願いします。

警告ラベル



注意：可動部品。触らないでください。

環境に関する情報

- コダック i2900 スキャナーは、世界的規模の環境要件を満たすように設計されています。
- この機器の廃棄は、環境への配慮から規制されている場合があります。リサイクルやリユースについては、地域の自治体にお問い合わせください（米国の場合は、www.kodakalaris.com/go/scannerrecycling を参照してください）。
- メンテナンスまたはサービス時に交換した消耗品の廃棄についてはガイドラインを参照してください。詳細については、地域の規定に従うか最寄りの Kodak Alaris 代理店にお問い合わせください。
- 製品パッケージはリサイクル可能です。
- コダック i2900 シリーズスキャナーは国際エネルギースタートプログラムに適合しており、出荷時にはスリープモードへの移行時間が15分に設定されています。

ヨーロッパ連合 (EU)



このマークは、この製品を廃棄する際に、回収とリサイクルを行う適切な施設への送付が義務付けられていることを表します。本製品の収集/回収プログラムの詳細については、最寄りの Kodak Alaris 代理店にお問い合わせください。または、www.kodakalaris.com/go/recycle を参照してください。

REACH規則 ((EC)No.1907/2006) 第59(1)条の対象リストに含まれる物質については、www.kodakalaris.com/go/REACH を参照してください。

騒音

Maschinenlarminformationsverordnung - 3, GSGV
Der arbeitsplatzbezogene Emissionswert beträgt <70 dB(A).

[Machine Noise Information Ordinance - 3, GSGV
操作者位置の騒音は70dB(A)以下。]

EMC 声明

米国：この装置はテストの結果、FCC規制パート15によるクラスBデジタル製品の制限に準拠していることが証明されています。これらの制限は、個人の住宅に取り付けた場合に、有害な干渉から適切に保護することをその目的としています。この装置は電磁波エネルギーを発生、使用し、放出する能力があります。また、指示マニュアルに従って設置および使用しない場合は無線通信に障害が起きる可能性があります。ただし、特定の設置条件で、干渉が起こらないという保証はありません。この装置が無線通信またはテレビ受信の障害となる場合には（装置をオン/オフすることで判定できます）、以下の複数の方法で障害を改善されることをお勧めします。

- 受信アンテナの方向や位置を変える
- 装置と受信機との距離を広げる
- 受信機を接続している回路とは別の回路のコンセントに装置を接続する
- 取扱店または信頼できるラジオ/テレビ関係の技術者に問い合わせる

法令遵守に責任のある当事者により明白に承認されていない変更または修正を行うと、装置を操作する権限が無効になる場合があります。製品に被覆インターフェースケーブルが同梱されている場合、または製品を設置する際に被覆インターフェースケーブルを追加コンポーネント/アクセサリとして使用するよう指定されている場合は、FCC規制に準拠するためにそれらのケーブルを使用する必要があります。

韓国：この機器は家庭で使用するためのEMC登録を取得しており、住宅でご利用いただけます。

이 기기는 가정용으로 전자파적합등록을 한 기기로서 주거지역에서는 물론 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

日本：この装置は、クラスB機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

この装置は、クラスB機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI - B

概要 1-1

インストール／はじめてのスキャン 2-1

スキャナーの調整 3-1

原稿の印字 4-1

メンテナンス 5-1

トラブルシューティング 6-1

付録

1 概要

目次

参考資料	1-1
アクセサリ	1-2
同梱品一覧	1-2
スキャナーのコンポーネント	1-3

コダックi2900 スキャナーは、レターサイズ原稿を毎分 60 枚（300 dpi、白黒）処理するデスクトップ用両面カラーレスキャナーです。また i2900 スキャナーにはフラットベッドが内蔵されており、A4 / 210 x 297 mm までの例外原稿もスキャンできます。

この『ユーザーズガイド』では、コダックi2900 スキャナーの使い方およびメンテナンス手順について説明します。

参考資料

この『ユーザーズガイド』以外に、以下の資料が用意されています。

- **インストールガイド／はじめてのスキャン** - スキャナーの設置からスキャンまでを順番に説明します。
- **スキャナー設定ガイド** - コダックi2900 スキャナーには TWAIN および ISIS ドライバが同梱されています。それぞれのスキャンセットアップガイドは、基本的なイメージ処理機能の使用方を説明します。両ガイドは PDF 形式でインストール CD に収録されています。ガイドは Web サイトからもダウンロード可能です。
- **Smart Touch ユーザーズガイド** - Smart Touch 機能の使用方を説明します。このガイドは、インストール CD に PDF ファイルで収録されています。ガイドは Web サイトからもダウンロード可能です。
- **リファレンスガイド** - スキャナーの清掃手順を図解で示します。このガイドはスキャナーの側に置き、いつでも参照できるようにしてください。

Web サイト : www.kodakalaris.com/go/IM

アクセサリ

i2900/i3000 シリーズスキャナー用コダックプリンタアクセサリ - プリンタアクセサリを使用すると、スキャン原稿の裏面に情報を印字できます。プリンタは、スキャナーの最高速度で印字可能です。日付、時刻、カウンタ値、固定文字列を印字することができます。印字機能はすべて TWAIN データソースまたは ISIS ドライバから設定できます。カタログ番号 132 4391

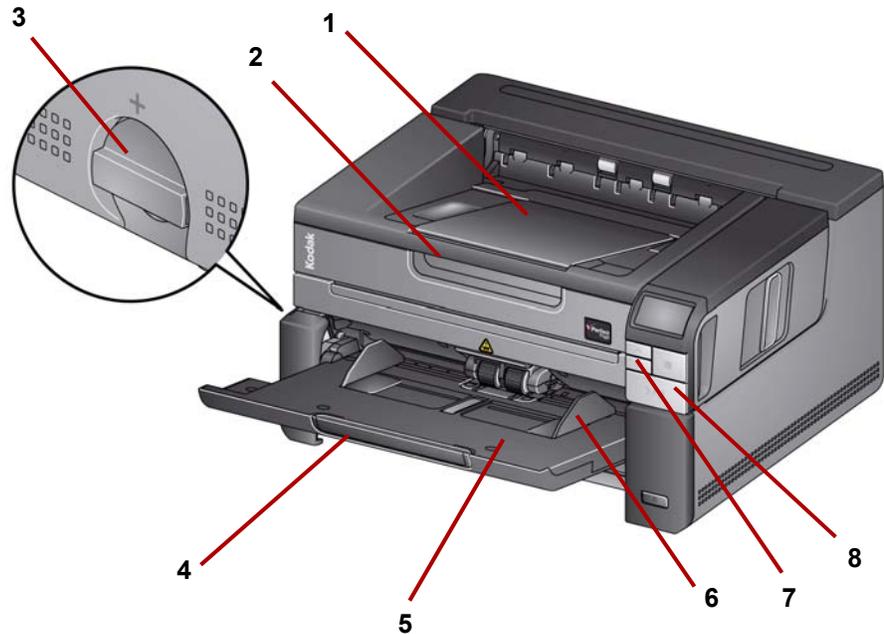
コダック A3 フラットベッドアクセサリ - コダック A3 フラットベッドを接続すると、11 x 17 インチ (A3) までの例外原稿をスキャンできるようになります。カタログ番号 189 4351

同梱物一覧

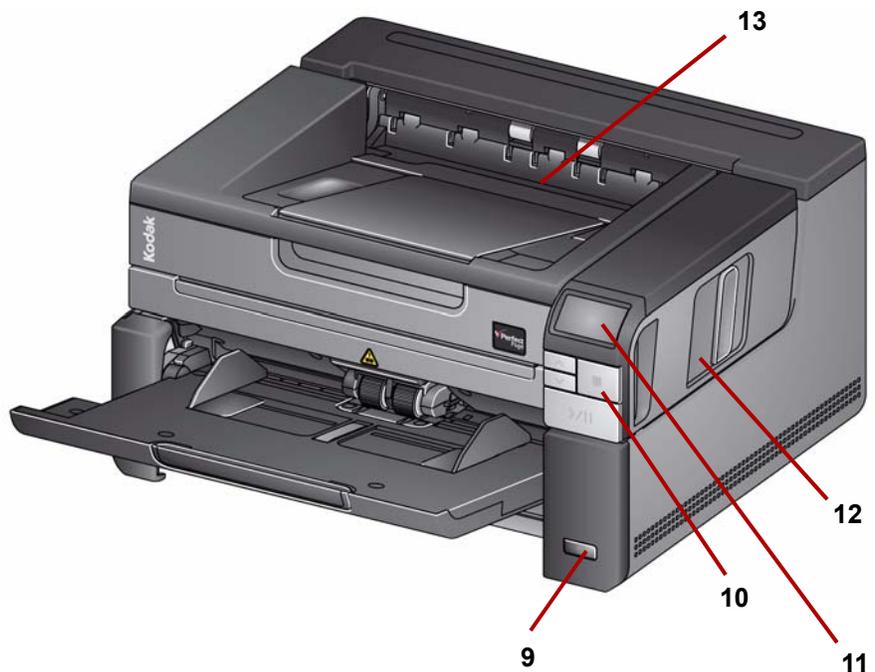
梱包品内容の確認

- コダック i2900 スキャナー
- USB 3.0 ケーブル
- AC 電源コードバンドル (60 W 電源)
- その他の付属品：
 - インストール CD
 - アプリケーション CD
 - ユーザーズガイド (英語版)
 - リファレンスガイド
 - インストールガイド／はじめてのスキャン
 - クリーニングキットのサンプル
 - その他のパンフレット (「国内連絡先詳細」や「製品保障の登録は使用しません」)

スキャナーの コンポーネント 前部



- 1 出力トレイ エクステンション** - 出力トレイを伸ばすと、43.2 cm (17 インチ) までの原稿に対応できます。
- 2 フラットベッドハンドル** - フラットベッドを開きます。本、雑誌、ファイルフォルダなどの例外原稿をスキャンできます。
- 3 ギャップリリース** - 特殊処理が必要な原稿のために、ダイヤルを縦に回して、フィードモジュールとセパレーションモジュール間にスペースを空けます。
- 4 入力トレイ エクステンション** - このエクステンションを引き出すと、27.94 cm (11 インチ) 以上の長さの原稿をセットできます。
- 5 入力トレイ** - 最大 250 枚までの原稿をセットできます (20 lb./80 g/m² の場合)。未使用時は折りたためます。
- 6 サイドガイド** - ガイドを内側か外側にスライドさせて、スキャンする原稿に合わせます。
- 7 スクロールボタン** - 上下のスクロールボタンを押して、定義された機能やスキャン用のアプリケーションを選択します。
- 8 ボタンを押すと、スタート/再開/一時停止ボタン** - スキャン開始 (>)、スキャン再開 (/)、スキャナー一時停止 (II) を実行します。スキャナーの正常な状態 (電源が入り、スキャナーの準備が完了している) を示す緑色の LED と、スキャナーのエラー状態 (準備が不完全である、または、紙詰まりなどのエラー状態になっている) を示す赤色の LED があります。



- 9 **電源ボタン** - 押すとスキャナーの電源が入ります。1秒間押すと、スキャナーは省電力モードになります。数秒間電源ボタンを押したままにすると、スキャナーの電源が切れます。
- 10 **停止ボタン** - スキャンを停止します。
- 11 **オペレータ コントロール パネル** - 1～9とメッセージを表示します。番号は事前設定された機能に対応します。エラーが発生した場合、「U」または「E」が表示されます。詳細については、第6章を参照してください。

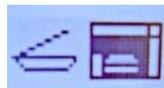
さらに、次のいずれかのアイコンが表示される場合があります。



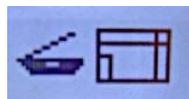
原稿が入カトレイにあり、スキャナーは入カトレイからスキャンを行うことを示します。



入カトレイに原稿がない場合、本スキャナーは、お使いのスキャンアプリケーションでフラットベッドからスキャンを実行するオプションが設定されている場合、フラットベッドからスキャンを実行します。



スキャナーがオプションのコダック A3 フラットベッドユニットに接続している場合、i2900 スキャナー内のフラットベッドは無効になります。入カトレイに原稿がない場合、スキャナーは入カトレイからスキャンします。

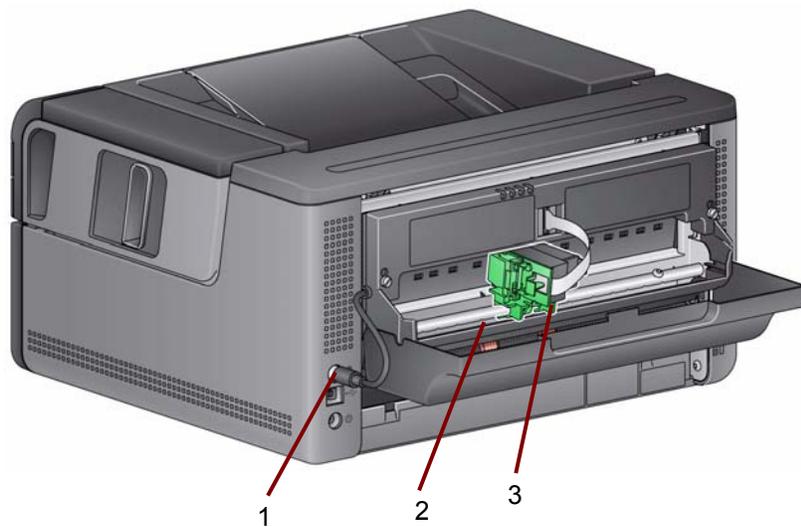


入カトレイに原稿がない場合、フラットベッドアイコンは強調表示されます。スキャンアプリケーションにフラットベッドのオプションが設定されている場合、原稿はフラットベッドからスキャンされます。

- 12 **スキャナーカバーリリースラッチ** - リリースラッチを手前に引くと、スキャナーカバーが開きます。
- 13 **出カトレイ** - スキャンされた原稿を積載します。

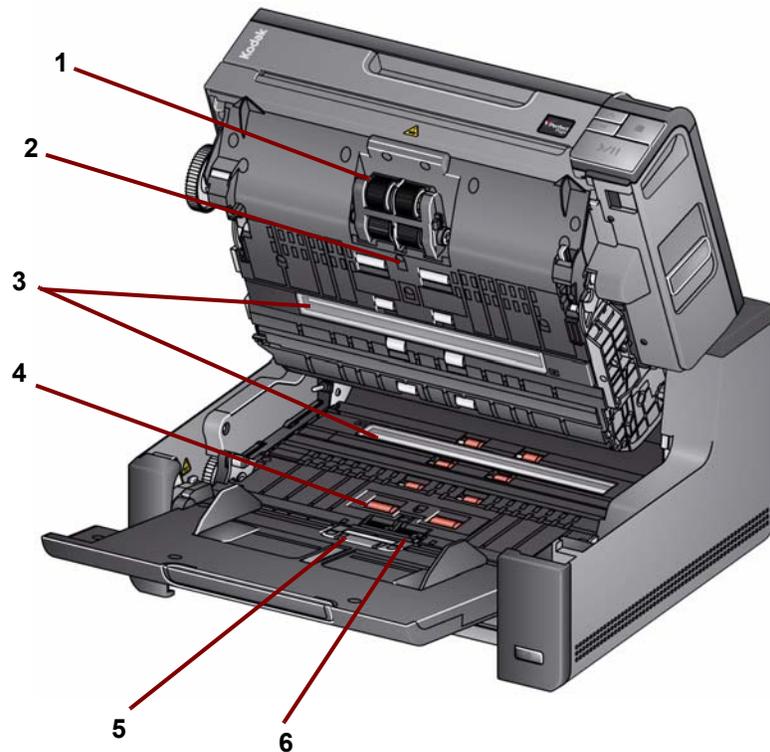
**別売のプリンタアクセサリ：
プリンタアクセスカバー内部**

下の図は、プリンタのコンポーネントを示します。取り付けの手順については、i2900、i3000シリーズスキャナーのコダックプリンタアクセサリに同梱されている説明書を参照してください。



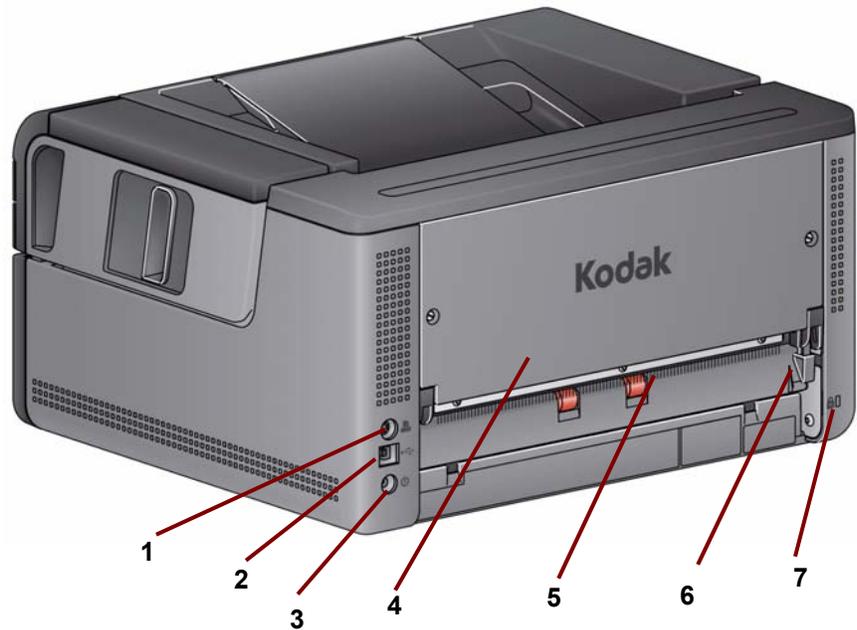
- 1 プリンタケーブル - このケーブルをスキャナーに接続して、プリンタと通信します。
- 2 印字位置 - 9ヶ所の印字位置があります。
- 3 インクカートリッジホルダ／カートリッジ - スキャンした原稿の裏面に印字します。

スキャナーカバーのリリースラッチを手前に引くと、以下のコンポーネントが見えます。



- 1 **フィードモジュール** - 様々なサイズ、厚さ、素材の原稿をスムーズに給紙します。
- 2 **センサ** - 重送および搬送エラーを検出します。インテリジェント ドキュメント プロテクション機能で原稿の損傷を防ぎます。この機能の詳細については、『スキャンセットアップガイド』を参照してください。
- 3 **イメージングガイド** - イメージ品質を最適に保つために、イメージングガイドは定期的クリーニングしてください。
- 4 **ローラ** - スキャナー内で原稿をスムーズに搬送します。
- 5 **用紙センサ** - 入カトレイにセットされた原稿を検出します。
- 6 **セパレーションモジュールおよびプリセパレーションパッド** - 原稿フィードを円滑に行い、様々なサイズ、厚さ、紙質の原稿を1枚ずつフィードします。

後部



- 1 プリンタポート - コダックプリンタアクセサリをスキャナーに接続します。
- 2 USBポート - スキャナーをPCへ接続します。
- 3 電源ポート - アダプタの電源コードをスキャナーに接続します。
- 4 後部パネル - コダックプリンタアクセサリの取り付け時に、このパネルは取り外しが可能です。
- 5 後部排紙口 - 例外処理が必要な原稿をスキャナーの後部から排紙します。
- 6 後部排紙切り替えスイッチ - このスイッチを切り替えると、スキャナーの搬送路がストレートパスになり、後部排紙口から原稿が排紙されます。
- 7 セキュリティロックポート - セキュリティロックをスキャナーに取り付けます。セキュリティロックは、事務用品店などでお買い求めください。取り付け手順は、セキュリティロックの付属の手順書を参照してください。

2 インストール／はじめてのスキャン

目次

設定.....	2-1
ソフトウェアのインストール.....	2-1
スキャナーの接続.....	2-2
スキャン.....	2-3
省電力モードとスキャナーの電源を切る.....	2-5

設定



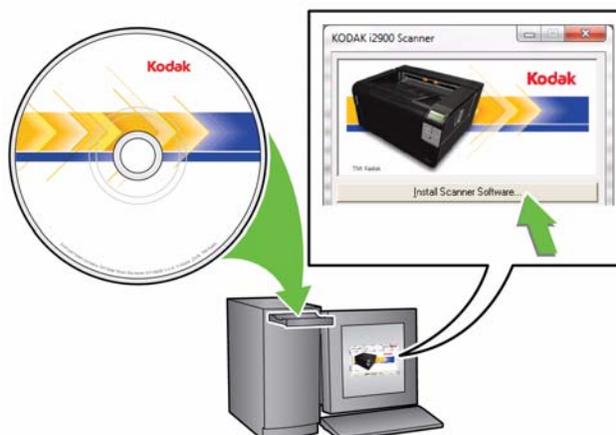
このセクションでは、スキャナーに付属の『インストールガイド／はじめてのスキャン』の詳細について説明します。順番に手順を実行して、スキャナーをインストールしてください。

注：

- 『インストールガイド／はじめてのスキャン』のすべての手順を実行済みの場合、このセクションを省略してください。
- 後部排紙口またはコダックプリンタアクセサリを使用する場合、スキャナーを設置するときに、スキャナーの後部に十分な空間を確保してください。
- CD 自動起動を使用していない場合は、ソフトウェアをインストールする前に、ローカル PC 管理者としてログインする必要があります。setup.exe プログラムを右クリックしてログインし、**[Run as Administrator (管理者として実行)]** を選択します。

1 ソフトウェアのインストール

1. コダックi2900スキャナーのインストールCDをCD-ROMドライブに挿入します。インストールプログラムが自動的に起動します。
2. **[スキャナーソフトウェアのインストール]** を選択します。



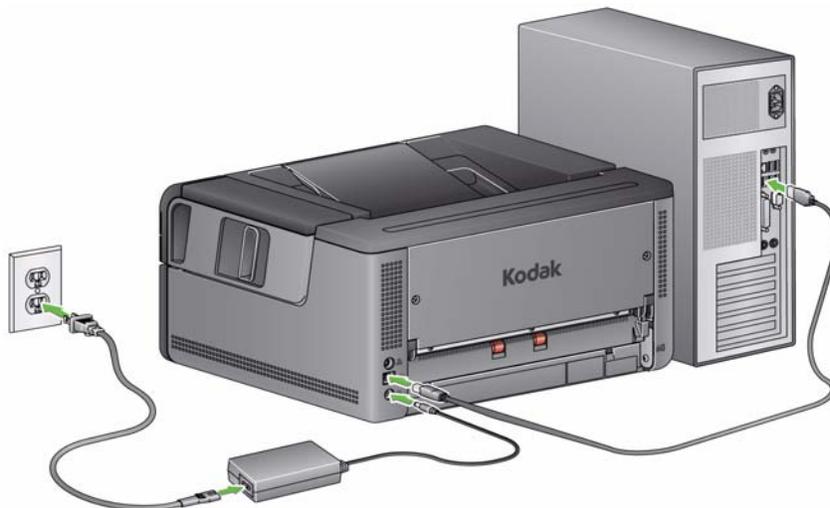
注：

- CD が自動起動しない場合、デスクトップ上のマイコンピュータアイコンを開いて、CD-ROM ドライブのアイコンをダブルクリックし、**Setup.exe** をダブルクリックします。
 - *「Portions of this application are already installed」*（このアプリケーションは部分的にインストール済みです）というメッセージが表示されたら、**【はい】** をクリックしてインストール手順を続行します。これまでにインストールされたコダックスキャナーソフトウェアは更新され、このスキャナーでも共有されます。
3. [ようこそ] 画面が表示されたら、**【次へ】** をクリックします。
 4. ソフトウェアライセンス使用許諾を読み、**【同意します】** をクリックします。インストールが始まり、進行状況が表示されます。
 5. インストールが完了したら、**【完了】** をクリックします。
 6. インストールCDをCD-ROMドライブから取り出します。

2 スキャナーの接続

ソフトウェアをインストールしたら、電源コードとスキャナーのUSB ケーブルを接続します。以下の図を参照して、正しく接続します。電源コンセントがスキャナーから 1.5 m (5 フィート) 以内にあり、簡単に接続できることを確認してください。

1. スキャナーに同梱されている AC 電源コードから、PSE マークの刻印が入った電源コードを選択します。
2. 電源コードをスキャナーの電源ポートに接続します。しっかりと接続していることを確認してください。
3. 電源コードのプラグをコンセントに接続します。
4. USB ケーブルをスキャナーの USB ポートに接続します。
5. USB ケーブルのもう一方のコネクタを PC の USB ポートに接続します。



- 電源ボタンを押します。



スキャナーが起動すると入力トレイが（閉じている場合は）開きます。開始／再開／一時停止ボタンの緑色のインジケータが点滅して、セルフテストを実行します。

15秒以内に電源投入シーケンスが完了し、スキャナーの準備が整います。

インストールが完了してスキャンの準備が整うと、開始／再開／一時停止ボタンの緑色のLEDインジケータの点滅が点灯に変わり、オペレータコントロールパネルに1が表示されます。数字以外（0、E、Uなど）が表示された場合、第6章の「LEDのエラーコード」のセクションで、そのコードの説明を参照してください。

3 スキャン

スキャナーの準備

1. スキャナーの電源が入っていて、スキャンの準備が完了している（スタート／再開／一時停止ボタンの緑色のインジケータが点灯している）こと、およびシステムトレイでSmart Touchスキャナーアイコンが準備完了になっていることを確認します。

10:18 AM スキャナー準備完了

注：

- Smart Touchでは、一般的なスキャン作業をすばやく簡単に行うことができます。最高9つまでのタスクを割り当て、実行することができます。
- スキャナーを使用していない場合、入力トレイは閉じることができます。スキャン時は、入力トレイが降りていることを確認してください。



2. 原稿に合わせて入力トレイのサイドガイドを調整します。第3章「入力／出力トレイの調整」を参照してください。
3. 使用するスキャンアプリケーションを選択します。スキャナーには、Smart Touch機能とコダックキャプチャデスクトップソフトウェアが付属しています。詳細については、第3章を参照してください。

原稿の準備

- 標準用紙サイズの原稿は簡単に給紙できます。スキャンする原稿は、先端を揃えて入力トレイの中央に重ねます。これにより、原稿が1枚ずつスキャナーに送られます。
- ホチキスやクリップは、スキャン前にすべて取り除いてください。原稿がホチキスやクリップで留められていると、スキャナーや原稿が破損する場合があります。
- スキャン開始前に、用紙上のすべてのインクや修正液が乾いていることを確認してください。
- 破れたりしわになっている原稿でも、問題なくスキャンできます。ただし、原稿の破損状態によっては例外もあります。破損した原稿がスキャナーでスキャンできるか判断できない場合は、フラットベッドを使用するか、原稿をクリアシート等に入れて、後部排紙口を使用してください。ギャップリリースや後部排紙口を使用する場合、シートは1枚ずつ手で給紙する必要があります。端を閉じている方から給紙してください。



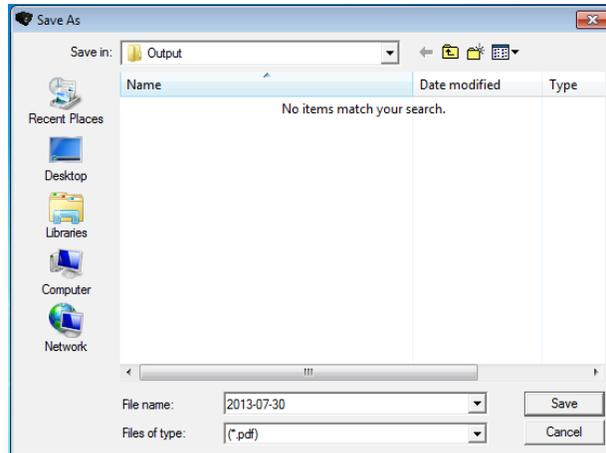
4. スキャンする原稿を入力トレイにセットします。片面の原稿をスキャンする場合は、必ずスキャンする面を上に出します。

注：あまりにも厚い原稿や硬い原稿（封筒など）の場合は、以下の設定が必要になる場合もあります。

- フラットベッドまたは後部排紙口の使用。
- ギャップリリースの使用。
- スキャナーの搬送速度の減速（400 dpi 以上でスキャンするなど）。

5. 「1 - カラー PDF」がオペレータコントロールパネルに表示されている場合は、スタート/再開/一時停止ボタンを押します。

原稿のスキャンが完了すると、[名前を付けて保存] ダイアログボックスが表示されます。



6. ファイル名（たとえば、「My First Scan.pdf」）を入力して、ファイルを保存する場所（デスクトップなど）を選択し、**【保存】** をクリックします。

【保存】 をクリックすると、確認のために原稿が表示されます。

注：スキャンの要件に合わせて Smart Touch を設定できます。Smart Touch の詳細については、スキャナー付属の CD で *Document* フォルダを参照してください。

スキャナーの準備が完了しました。

省電力モードとスキャナーの電源を切る

省電力モード：デフォルトでは、15 分間何も操作されないと、スキャナーは自動的に省電力モードになります。

省電力モードからスキャナーを復帰させる場合は、以下のいずれかを実行します。

- 上下のスクロールボタンを押します。
- スタート／再開／一時停止ボタンを押します。
- 入力トレイに用紙をセットします。

スキャナーの電源を切る：数秒間電源ボタンを押し続けます。デフォルトでは、60 分以上省電力モードが続くと、スキャナーの電源は切れます。スキャナーの電源を入れ直すには、電源ボタンを押します。

3 スキャナーの調整

目次

入力／出カトレイの調整	3-1
フラットベッドでのスキャン	3-3
後部排紙口の使用	3-5
スキャンアプリケーションの選択	3-6

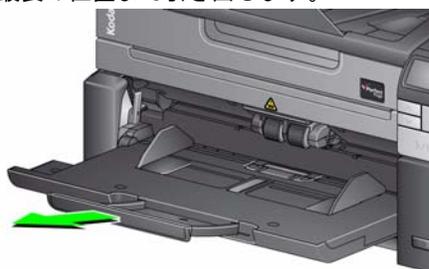
入力／出カトレイの調整

原稿に合わせて、入力トレイと出カトレイを調整することができます。

- **サイドガイドの調整** - サイドガイドを内側か外側にスライドさせて、原稿に合わせます。サイドガイドを調整する場合、トレイの溝の上のあたりで、サイドガイドの下部を指でつまむと良いでしょう。



- **原稿の長さに応じた入力トレイの調整** - 拡張入力トレイには2つの位置があります。
 - **原稿が最長 27.94 cm (11 インチ) の場合** - エクステンションを1番目の位置まで引き出します。
 - **原稿の長さが 27.94 ~ 43.2 cm (11 ~ 17 インチ) の場合** - エクステンションを最長の位置まで引き出します。



- **長さ 35.6 cm (14 インチ) 以上の原稿** - 43.2 cm を超える長さの原稿をスキャンする場合、スキャナードライバでその長さに対応するように設定する**必要があります**。(TWAIN ドライバ) [デバイス - 一般] タブの [最長原稿サイズ] オプションまたは (ISIS ドライバ) [スキャナー] タブの [最長原稿サイズ] オプションが、スキャンする原稿より長く設定されていることを確認してください。

注： 43.2 cm (17 インチ) 以上の原稿をスキャンする場合、オペレータによる補助が必要になる場合があります。

- **原稿の長さに応じた出力トレイの調整** - 27.94 cm (11 インチ) 以上の長さの原稿をスキャンする場合、ドキュメントエクステンションを開きます。



- **原稿の重量** - 入力トレイには、普通紙 20# のボンド 250 枚に相当する量を搭載できます。

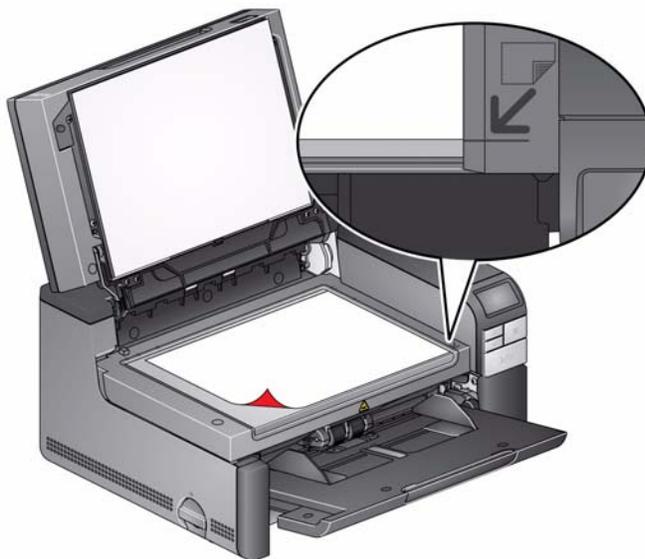
フラットベッドでの スキャン

例外処理を必要とする原稿、ファイルフォルダ、本、雑誌、パスポートなどはフラットベッドを使用してスキャンできます。

1. フラットベッドカバーを開きます。



2. プラテンガラス上に原稿の表面を伏せてセットします。



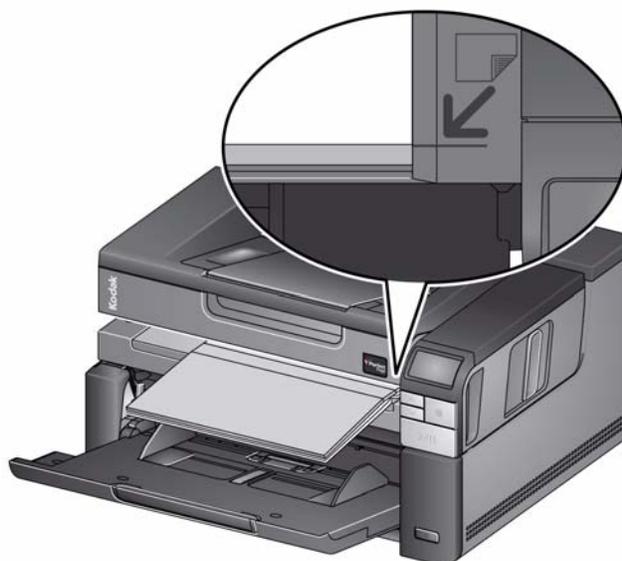
3. 原稿を右下角のコーナー矢印に合わせます。
4. フラットベッドカバーを閉じます。
5. スタート／再開／一時停止ボタンを押してスキャンを開始します。

注：

- フラットベッドでスキャンする場合、スキャナーの入カトレイに原稿がないことを確認してください。
- 入カトレイとフラットベッドに原稿がある場合に [スキャン] ボタンを押すと、スキャナーは入カトレイからのみスキャンを行います。フラットベッドからスキャンを行うには、[スキャン] ボタンをもう一度押す必要があります。
- フラットベッドで原稿や本をスキャンする場合は、フラットベッドのカバーを閉じていることを確認します。カバーは原稿や本の厚さに合わせて自動的に調整されます。



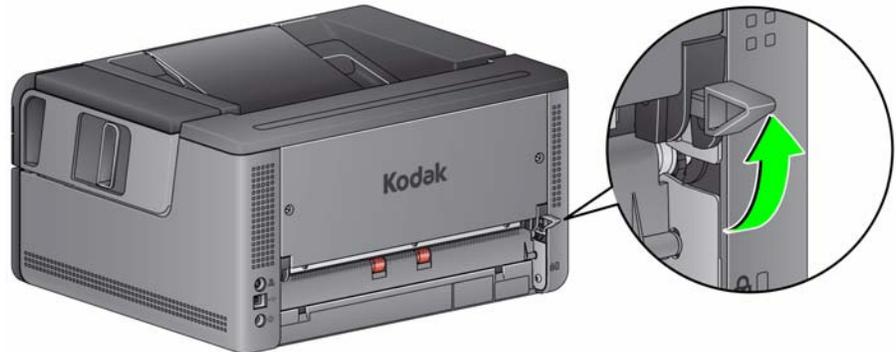
- フラットベッドに原稿/本を置くと原稿がフラットベッドの端まで広がる場合があります。しかし、フラットベッドはフラットベッドガラスのフレーム上の線に合わせた情報のみスキャンします。



- フラットベッドカバーのホワイトバックグラウンドに汚れやしわがないことを確認します。汚れや傷があると自動クロッピングの精度に影響する場合があります。

後部排紙口の使用

特別な処理を必要とする原稿（梱包材料など）は背面排紙口から出力できます。この排紙口によって原稿をストレートパスで搬送するので、紙詰まりを抑えます。後部排紙口を使用するには、背面排紙口のレバーを引き上げます。



後部排紙口は、以下の場合に使用します。

- 原稿が硬いため、搬送路でターンできずに紙詰まりが発生する（オペレータコントロールパネルには「U9」が表示されます）。
- 排紙後の原稿の順番が重要ではない。
- スキャン後に原稿が不要になるため、直接リサイクル分別箱に入れる。
- 写真をスキャンする。

注：

- スキャン終了後は、後部排紙口のレバーを必ず元の位置まで引き下げてください。
- このオプションを使用する場合、スキャナーの後部に原稿を排紙するのに十分なスペースを確保してください。
- 複数枚の原稿のスキャンに後部排紙口を使用する場合、排紙後は原稿の順番が給紙と逆になります。
- 後部排紙口を使用している場合、原稿の印字オプションは使用できません。

スキャンアプリケーションの選択

Kodak Alarisでは、スキャナーに Smart Touch 機能とコダックキャプチャデスクトップソフトウェアの2つのスキャンアプリケーションを添付しています。

Smart Touch 機能は、ボタンを押すだけで任意の設定をロードして原稿をデジタル化します。Smart Touch機能で原稿を以下の様に処理します。

- 選択した特定の場所にファイルを保存
- e-メールにイメージファイルを添付
- MS SharePoint Serverにアップロード
- プリンタで印刷
- デスクトップアプリケーションに出力

PDF、TIFF、JPEG、RTF、BMP、サーチャブルPDFなど、様々な一般的ファイルフォーマットで出力します。

予め設定された9種類のタスクのショートカットを用意しています。ショートカットを修正して名前を変更し、独自のタスクを作成できます。保存先に格納する前に、イメージをプレビューして簡単に編集（ズーム、回転、クロップなど）できます。

Smart Touchの詳細については、スキャナー付属のCDの *Document* フォルダ内の資料を参照するか、www.kodakalaris.com/go/smarttouch にアクセスしてください。

コダックキャプチャデスクトップソフトウェア - 直観的で使いやすいスキャンアプリケーションです。スキャンした原稿の処理と共有をシンプルにすることを重視して設計されました。コダックキャプチャデスクトップソフトウェアはすぐに使用でき、1枚の原稿から大規模なバッチまで、分散/部門ごとの環境でスキャン、編集、イメージ出力ができます。

簡単に生産的なスキャンに必要な機能を持つコダックキャプチャデスクトップソフトウェアは、イメージやデータの高度なスキャン自動化機能を多数搭載しているコダックキャプチャプロソフトウェアのインターフェースとデザインを共有しています。

アイコンベースのツールなどの機能一式を取り揃えたコダックキャプチャデスクトップソフトウェアは、シンプルなスキャンを実現します。すばやく、簡単なスキャン出力から、サーチャブルPDFの作成や、Microsoft SharePointなどの共有先へ情報を統合できます。

コダック i2900 スキャナーでは、コダックキャプチャプロソフトウェアも使用できます。詳細については、www.kodakalaris.com/go/capturepro を参照してください。

コダック i2900 スキャナーは、他メーカーのスキャンアプリケーションでもサポートされています。アプリケーションのサポートについては、各メーカーにお問い合わせください。

4 原稿の印字

目次

プリンタの仕様	4-2
インクカートリッジの取り付け／交換.....	4-3
印字位置の変更	4-5
問題の解決.....	4-6

この章では、i2900、i3000 シリーズスキャナーでコダックプリンタアクセサリを使用する方法について説明します。プリンタオプションを使用するには、コダックプリンタアクセサリを別途購入し、インストールする必要があります。

注：プリンタアクセサリに付属している説明書を読んで、このアクセサリの取付け手順を確認してください。

プリンタの使用および設定の詳細については、CDに収録されている *TWAIN* または *ISIS* ドライバの『スキャンセットアップガイド』、ご使用のスキャンアプリケーションのマニュアルを参照してください。

プリンタアクセサリは、スキャナーの最高速度で動作します。日付、時刻、カウンタ値、固定文字列を印字することができます。

印字文字列はバッチ名、オペレータ名など、どの原稿に対しても同じになる固定情報と、原稿のシーケンシャルカウンタなど、スキャンするページごとに異なる可変情報の両方を組み合わせて設定できます。

印字機能はすべて TWAIN データソースまたは ISIS ドライバから設定できます。

注：

- スキャンセッションを開始する前に予めプリンタを有効にして、インクカートリッジを取り付けておく必要があります。
- プリンタ使用時は、スキャナーの搬送路を毎日清掃してください。
- プリンタを有効に設定してスキャンするときに、インクカートリッジを装備していないと **U2** のエラーが表示されます。
- 後部排紙口を使用している場合、原稿の印字は使用できません。

プリンタの仕様

以下の仕様の詳細については、TWAINまたはISISドライバの『スキャンセットアップガイド』を参照してください。

項目	仕様
最大行数	1
最大文字数	40文字（スペースを含む）
印字位置（横方向）	9ヶ所、手動設定
印字位置（垂直方向）	スキャンアプリケーションで設定
印字方向	0度、90度
フォントサイズ	標準、太字、極太 注意：半角カナなど、太字フォントがサポートされていない場合もあります。
印字面	裏面（スキャン後）
原稿の先端からの最小印字開始位置	0.89 cm (0.35 インチ)
インクカートリッジ	黒：HP-C6602A 赤：HP-C6602R
インクカートリッジ1個あたりの印字可能文字数	1,500,000～2,000,000（使用するフォントサイズ等に依存）
使用可能な固定文字列	スキャンソフトウェアを使ったユーザー指定のメッセージ
使用可能な可変文字列	最大9桁のドキュメントカウンタ、日付、4桁の時刻
サポート言語	以下の言語に対応。例：オランダ語、英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、ポルトガル語、スペイン語、日本語（半角カナ）

インクカートリッジの 取り付け／交換

注意：スキャンの実行中は、プリンタの調整やメンテナンスを行わないでください。

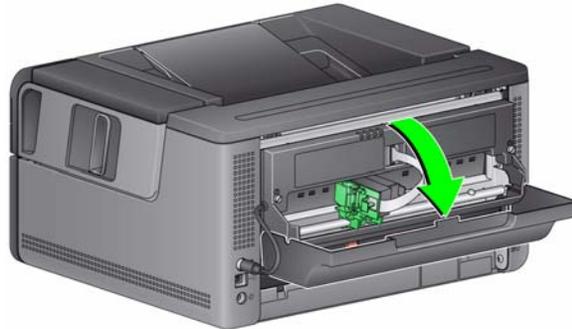
プリンタを使用する前に、インクカートリッジを取り付けてください。消耗品の注文については、第5章の「アクセサリと消耗品」を参照してください。

取り付け後、以下の状況が発生した場合は、インクカートリッジを交換する必要があります。

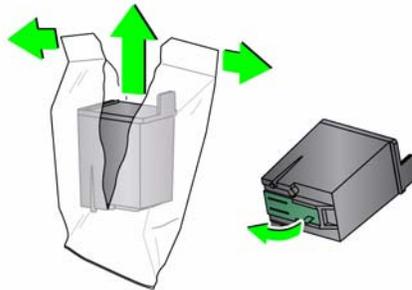
- 印字が薄かったり、濃度が不均一な場合
- 文字が欠落している、または明らかに印字品質にばらつきがある場合
- クリーニングを実施しても印字品質が向上しない場合

重要：空のインクカートリッジの廃棄は、国や地域の規程に従ってください。

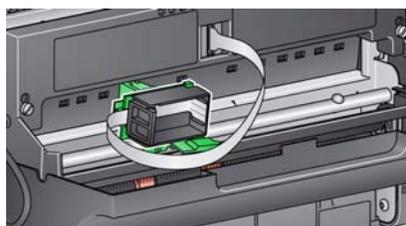
1. プリンタドアを開きます。



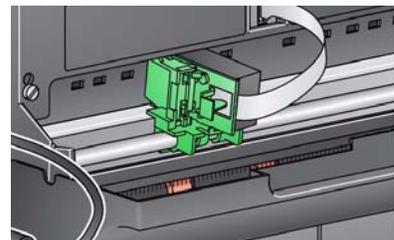
2. 大容量インクカートリッジのパッケージを開き、インクカートリッジからシールをはがします。



3. インクカートリッジホルダが「取り付け」位置にない場合、キャリアを「取り付け」位置に回します。

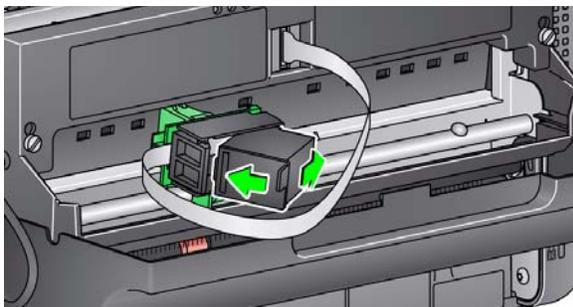


取り付け位置

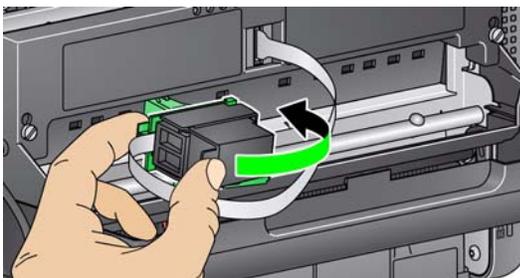


印字位置

4. 図の様に、インクカートリッジをプリンタキャリアに取り付けます。



5. 緑色のリリースタブを押して、インクカートリッジホルダを「印字」位置まで回わします。



6. インクカートリッジホルダを印字位置に移動します。この章の後半にある「印字位置の変更」を参照してください。
7. プリンタドアを閉じます。

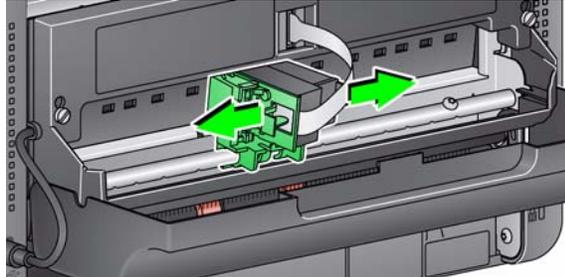
注： プリンタドアが閉まらない場合は、インクカートリッジホルダが印字位置にあることを確認してください。

印字位置の変更

印字の横位置は手動で変更する必要があります。

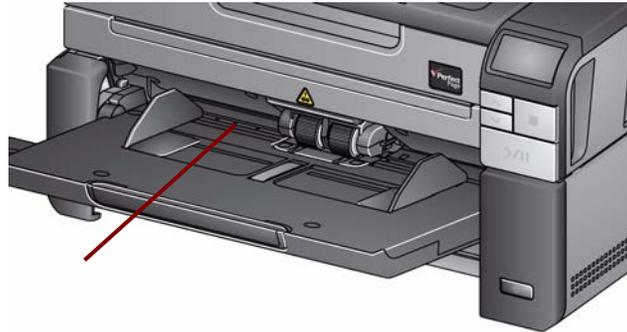
1. プリンタドアを開きます。
2. インクカートリッジホルダを適切な印字位置に移動します。

重要： 印字位置を変更する場合、インクカートリッジホルダが特定の印字位置（つめの位置）にしっかり固定されていることを確認することが重要です。インクカートリッジホルダを印字位置に移動すると、インクカートリッジホルダがカチッとはまるのがわかります。



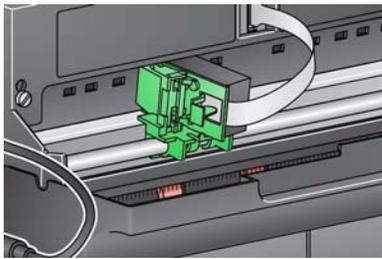
3. プリンタドアを閉じます。

注： 入力トレイ奥の印字位置インジケータで横位置を確認できます。



問題の解決

プリンタ使用時に発生した問題への対処方法については、以下のリストを参考にしてください。

問題	解決方法
印字の品質が悪いまたは一定していない	<ul style="list-style-type: none"> • インクカートリッジが空でないことを確認します。 • インクカートリッジが正しく取り付けられていることを確認します。 • インクカートリッジが正しい位置にあることを確認します。 • スキャンアプリケーションでプリンタが有効になっているか、また印字文字列が指定されているか確認します。 • プリンタコネクタが確実に固定されていて、プリンタケーブルがしっかりと取り付けられているか確認します。 • プリントヘッドをクリーニングします（下の「プリントヘッドの乾燥による印字開始時の問題」を参照）。
プリントヘッドの乾燥による、印字開始時の問題	<p>インクカートリッジホルダからインクカートリッジを外し、インクカートリッジのインクジェット部分を柔らかい布や綿棒で軽く叩いた（注：拭かないでください）後に、インクカートリッジを取り付け、再度実行してください。</p>
印字しない	<ul style="list-style-type: none"> • スキャンアプリケーションでプリンタが有効になっていることを確認します。 • 目的の印字位置に、インクカートリッジ/インクカートリッジホルダが正しく取り付けられていることを確認します。 • プリントヘッドからテープが外されていることを確認します。 • プリンタアクセサリが外れていないことを確認します。
印字の時にオペレータコントロールパネルにU2が表示される	<ul style="list-style-type: none"> • プリンタアクセサリまたはインクカートリッジが取り付けられていません。
インクがスキャナーの裏側に噴射されている	<ul style="list-style-type: none"> • インクカートリッジホルダが印字位置に固定されていることを確認します（この章の前半にある「印字位置の変更」を参照してください）。
プリンタドアが閉じない	<ul style="list-style-type: none"> • インクカートリッジホルダが「印字」位置にあることを確認します。 

5 メンテナンス

目次

クリーニング用品	5-2
スキャナーカバーの開け方	5-2
清掃手順	5-3
セパレーションローラタイヤの清掃	5-4
セパレーションローラタイヤの清掃手順	5-4
フィードモジュールタイヤの清掃	5-5
バックグラウンドストリップの清掃	5-5
イメージングガイドの清掃	5-5
フラットベッドガラスの清掃	5-6
トランスポートクリーニングシートの使用	5-7
清掃の最終手順	5-7
交換手順	5-8
フィードモジュール、フィードモジュールタイヤの交換手順	5-8
セパレーションローラの交換	5-10
セパレーションローラタイヤの交換	5-10
プリセパレーションパッドの交換手順	5-11
バックグラウンドストリップの交換	5-11
フラットベッドバックグラウンドの交換	5-12
アクセサリと消耗品	5-13

この章では、コダックi2900 スキャナーに必要な清掃とメンテナンスの手順について説明します。これらの手順の頻度はスキャン環境、用紙、イメージ処理の要件によって異なります。スキャンの量が多い場合、スキャナーの清掃および消耗品交換の頻度も多くなります。Kodak Alaris は、スキャンが実際に使われている現場に長年立ち会ってきました。その経験から、スキャナーの正しいクリーニングとメンテナンスによって、より少ない時間でより多くの原稿をスキャンでき、問題も防止できることが確認されています。正しくメンテナンスをすれば、i2900 シリーズスキャナーを長期間に渡って問題なく使用できます。

スキャナー消耗品（タイヤ、プリセパレーションパッド等）およびクリーニング用サプライは、スキャナーサプライヤから入手できます。消耗品はキットとして販売されています。これらのキットではタイヤ、ローラ、プリセパレーションパッドなどが適切に組み合わされているため、推奨頻度で簡単に交換できます。たとえば、タイヤを交換してもセパレーションローラアセンブリを交換しなければ、スキャナーの処理能力は必然的に低くなります。消耗品を推奨頻度で交換することで、処理能力を最大限に発揮できます。

クリーニング用品

スキャナーの日常的なメンテナンスを行うときには、以下の清掃用品のみを使用してください。他の清掃製品を使用すると、スキャナーが損傷する場合があります。

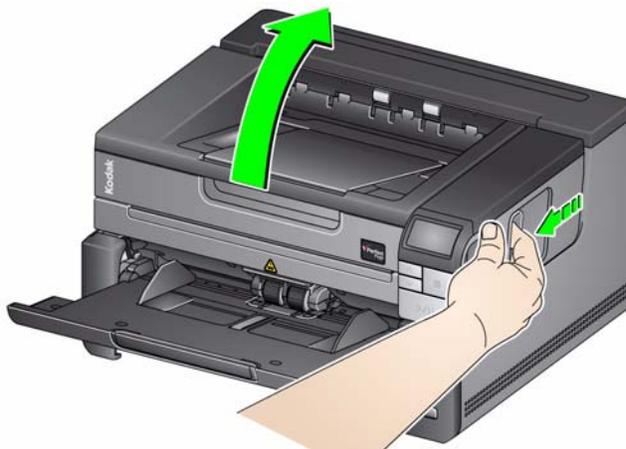
- コダックトランスポートクリーニングシート
- コダックローラクリーニングパッド
- コダックスキャナー用静電クリーニングクロス
- 掃除機およびツール

オプション：

- イメージングガイド クリーニング セット
- 眼鏡拭きなど

スキャナーカバーの 開け方

1. スキャナーの電源を切ります。
2. 入力トレイ、出力トレイ、搬送路から原稿を取り除きます。
3. スキャナーカバーのリリースラッチを手前に引きます。スキャナーカバーが少し開きます。上部カバーの中央をつかんで、内部コンポーネントにアクセスできるように完全に開きます。



4. スキャナーの清掃や消耗品の交換が終わったら、スキャナーカバーを両手で閉じます。

清掃手順

最適な画質を保つには、定期的にスキャナーを清掃して予防的なメンテナンスを施す必要があります。

原稿の種類によっては紙粉やゴミが通常より多く発生するため、清掃の頻度を上げる必要があります。

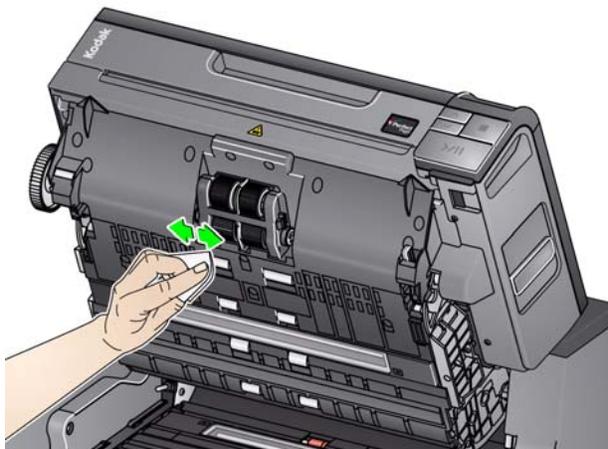
スキャナーの清掃や消耗品を交換する前に、以下を参照してください。

- フィードモジュールおよびセパレーションローラのゴムタイヤに付着するゴミは問題ありません。タイヤのカスは必ずしもタイヤの磨耗や損傷を意味するものではありません。清掃後、タイヤを点検し、必要に応じてセパレーションローラ、フィードモジュール、またはタイヤを交換してください。
- ローラやタイヤの清掃後は、ローラやタイヤが完全に乾いてからスキャンしてください。
- 推奨するクリーニング用品以外は使用しないでください。他の洗浄液や溶剤を使用すると、ゴムタイヤに損傷を与える場合があります。
- 窓を締め切った部屋でクリーナを使用しないでください。適切な換気が必要です。
- 高温面にクリーナを使用しないでください。清掃前に、室温になるまで面を冷ましてください。
- スプレーや圧縮空気は使用しないでください。圧縮空気を使用すると、紙粉がスキャナーのイメージングシステムに入り込んで画質の問題を引き起こし、カメラを取り外さない限りクリーニングできません。
- スキャナーの近くで可燃性スプレーを使用しないでください。
- 推奨されるクリーニング用品のほかに、掃除機を使用してスキャナーのゴミを取り除くこともできます。
- 静電クリーニングクロスには、目に刺激を与え、肌のかさつきの原因となるイソプロパノールが含まれています。メンテナンス作業が終わったら、石鹼と水で手を洗ってください。詳細については、製品安全データシート (MSDS) を参照してください。MSDS は、Kodak Alaris の Web サイト www.kodakalaris.com/en-us/about/ehs から手に入れることができます。
注：MSDS にアクセスするには、消耗品のカタログ番号が必要です。カタログ番号については、本章後半の「アクセサリと消耗品」を参照してください。
- ローラクリーニングパッドには、目に刺激を与える可能性のあるラウリル硫酸エーテルナトリウム、およびケイ酸ナトリウムが含まれています。詳細については、MSDS を参照してください。

セパレーション ローラタイヤの清掃

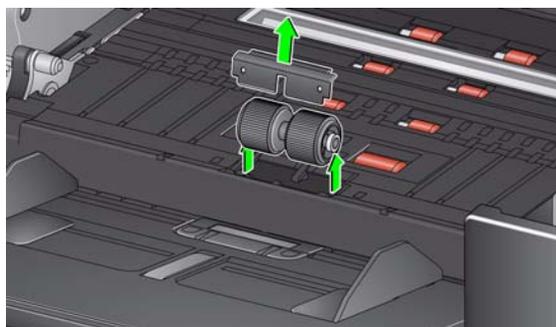
ローラを清掃する場合、搬送部のローラ、セパレーションローラ、フィードモジュールのタイヤをすべてクリーニングします。

1. スキャナーの電源を切り、スキャナーのカバーを開きます。
2. ローラを手で回しながら、ローラクリーニングパッドで汚れを拭き取ります。



3. チリが出ない布でローラを乾拭きします。
4. プリセパレーションパッドを所定の位置から持ち上げて取り外します。
5. セパレーションローラを取り外します。

セパレーションローラタイヤの 清掃手順



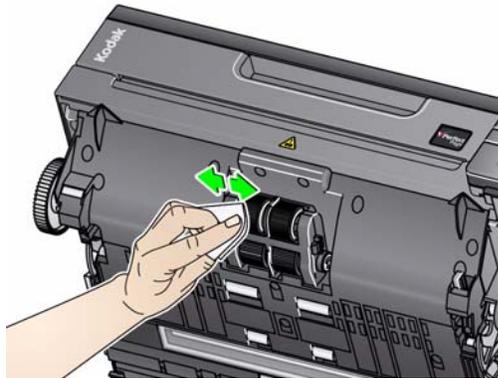
6. セパレーションローラタイヤを手で回しながら、ローラクリーニングパッドで拭いてください。溝の間にあるゴミを取り除くように、溝に沿って拭くことがポイントです。



7. タイヤを点検します。タイヤに消耗または損傷している兆候がある場合は、セパレーションローラを交換します。後述の「交換手順」を参照してください。
8. セパレーションローラの溝とホルダを合わせて、ローラを取り付けます。
9. プリセパレーションパッドを元の位置に取り付けます。カチッと音がして所定の位置に収まったことを確認してください。

フィードモジュールタイヤの 清掃

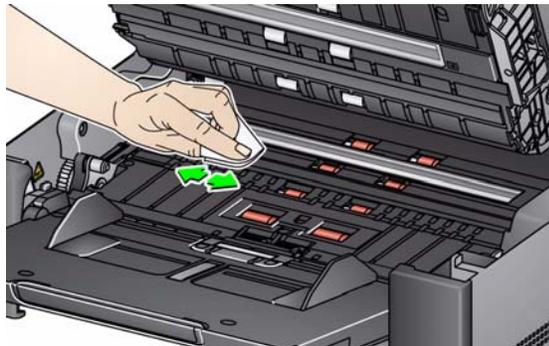
10. フィードモジュールタイヤは手で回しながら、ローラクリーニングパッドで拭きます。溝の間にあるゴミを取り除くように、溝に沿って拭くことがポイントです。タイヤの清掃時はフィードモジュールを取り外す必要はありません。



11. タイヤを点検します。タイヤに消耗または損傷している兆候がある場合は、フィードモジュールタイヤまたはフィードモジュールを交換します。後述の「交換手順」を参照してください。

バックグラウンドストリップの 清掃

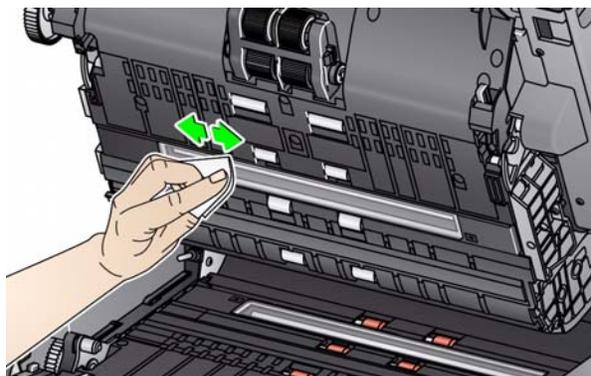
12. 静電クリーニングクロス、またはイメージングガイド クリーニング セットを使用して上下のバックグラウンドストリップを拭きます。



13. 乾いた静電クリーニングクロス、または糸くずの出ないきれいな布を使って、もう一度上下のバックグラウンドストリップを拭き、縞状の汚れを拭き取ります。

イメージングガイドの清掃

14. 上下のイメージングガイドをイメージングガイドクリーニングセット(ステップ1)、または静電クリーニングクロスで拭きます。イメージングガイドに傷を付けないように注意してください。



15. イメージングガイド クリーニング セット (ステップ 2)、または乾いた静電クリーニングクロスを使って、もう一度上下のイメージングガイドを拭き、縞状の汚れを拭き取ります。
16. スキャナーカバーを開めます。
17. すべてのクリーニングを完了したら、スキャナーを起動します。

フラットベッドガラスの清掃

フラットベッドのプラテンガラスには指紋や埃が付くことがあります。Kodak スキャナー用静電クリーニングクロス、またはイメージングガイド クリーニング セットを使用して、プラテンガラスをクリーニングしてください。

1. フラットベッドカバーを開きます。
2. イメージングガイド クリーニング セット (ステップ 1)、または静電クリーニングクロスを使用してプラテンガラスを拭きます。



3. イメージングガイド クリーニング セット (ステップ 2)、または乾いた静電クリーニングクロスを使用してプラテンガラスの水気を拭き取ります。
4. フラットベッドカバーを閉じます。

重要: 洗浄液をフラットベッドのプラテンガラスにスプレーしたり降りかけたりしないでください。これらの液体はガラスの下に浸透してスキャナーの故障の原因となります。

トランスポートクリーニング シートの使用

搬送路は、トランスポートクリーニングシートを数回通して清掃してください。

1. トランスポートクリーニングシートの台紙を外します。
2. サイドガイドを最大幅まで広げます
3. 入力トレイの中央にトランスポートクリーニングシートをセットします。このとき、粘着面を上にしてください。
4. トランスポートクリーニングシートをスキャンします。
5. 出力トレイからトランスポートクリーニングシートを取り出し、今度は粘着面を下にセットしてスキャンします。
6. 汚れがすべて取り除かれるまで、数回、手順4と5を繰り返してください。

注：このシートが汚れたり粘着力が低下したら、廃棄して新しいシートを使用します。

清掃の最終手順

トランスポートクリーニングシートによる清掃が完了したら、次の作業を実行してください。

1. スキャナーカバーを開きます。
2. 上下イメージングガイドの表面を、チリの出ない布で拭きます。
3. スキャナーカバーを閉じて、テスト用原稿をスキャンして、画質を確認してください。

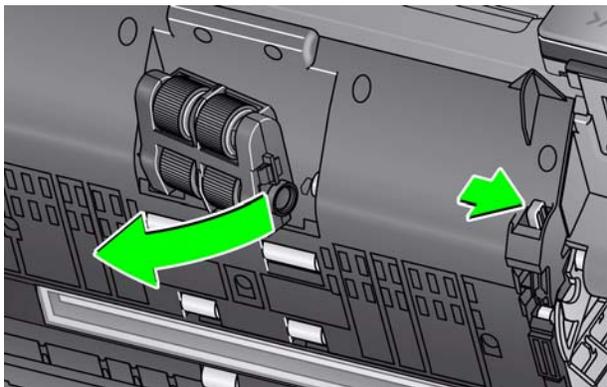
交換手順

ここでは、以下の部品の交換手順について説明します。交換頻度については、以下の説明を参考にしてください。

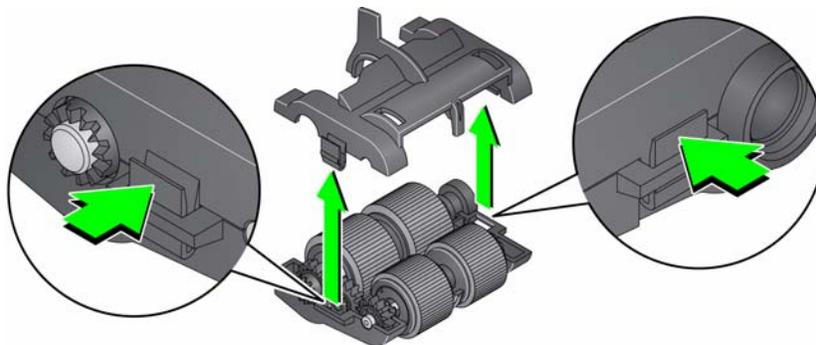
- **フィードモジュールタイヤ** - タイヤの寿命は、用紙の種類や環境、清掃頻度によって異なります。タイヤ寿命はおよそ原稿 500,000 枚ですが、実際は条件によって異なります。フィーダの性能の低下や、重送、紙詰まりなどが発生する場合は、タイヤを交換する必要があります。
- **フィードモジュール** - 原稿 1,000,000 枚ごとに新しいフィードモジュールに交換してください。
- **プリセパレーションパッド** - セパレーションローラのタイヤまたはセパレーションローラを交換する毎に、または原稿 250,000 枚ごとに、プリセパレーションパッドを交換してください。
- **セパレーションタイヤ** - タイヤの寿命は用紙の種類や環境、清掃頻度によって異なります。タイヤ寿命はおよそ原稿 250,000 枚ですが、実際は条件によって異なります。フィーダの性能の低下や、重送、紙詰まりなどが発生する場合は、タイヤを交換する必要があります。
- **セパレーションローラ** - 原稿 500,000 枚ごとに新しいセパレーションローラに交換してください。

フィードモジュール、フィードモジュールタイヤの交換手順

1. スキャナーカバーを開きます。
2. フィードモジュールリリースレバーを右に押して、フィードモジュールを外します。

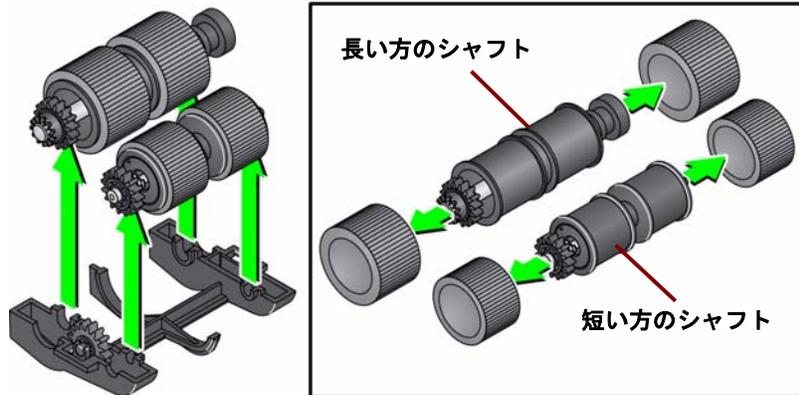


3. フィードモジュールを交換する場合は、手順 10 に進んでください。タイヤを交換する場合は、手順 4 に進んでください。
4. 片手で固定用のタブ（両側に 1 つずつあります）を押しながら、もう一方の手で下部のカバーを押さえます。上部のカバーを引き上げて、モジュールから取り外します。



5. タイヤの付いた軸を 2 つとも取り出します。

6. タイヤを軸から外し、各タイヤを交換します。

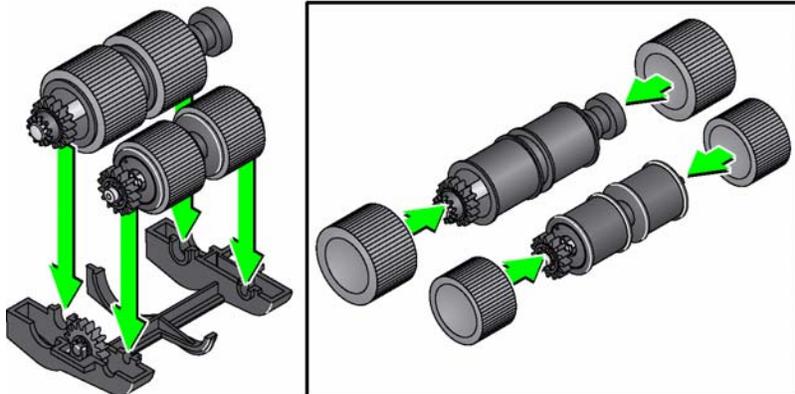


7. 新しいタイヤを軽く引き伸ばしながら軸に取り付けます。タイヤの取り付けに向きはありません。

注：タイヤを交換するには、大きい方のタイヤを長い方のシャフトに、小さい方のタイヤを短い方のシャフトに必ず取り付けてください。

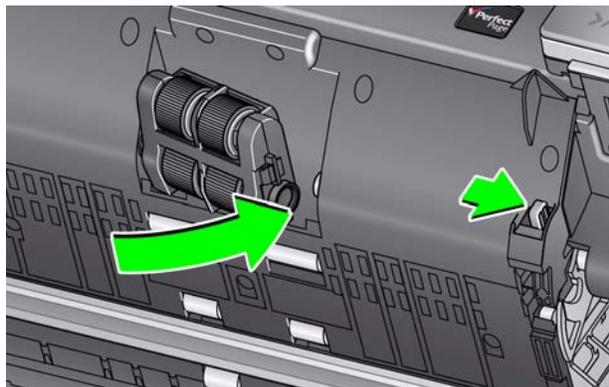
重要：タイヤを引き伸ばし過ぎないでください。ちぎれる場合があります。

8. 2つの軸をフィードモジュール下部カバーへ取り付け、上部カバーのタブを下部カバーの溝へ合わせます。



9. 所定の位置にカチッと収まるまで、上下のカバーを同時に押し込みます。

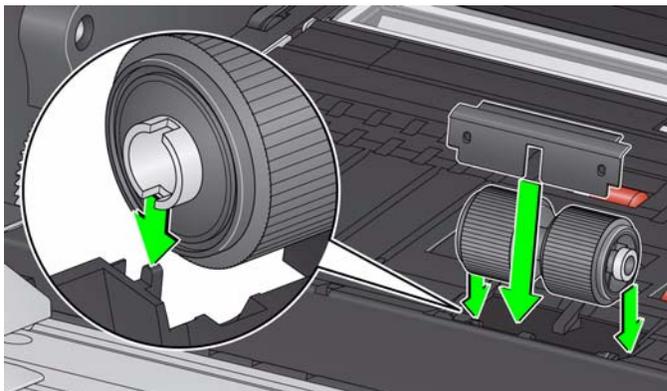
10. フィードモジュールリリースレバーを右に押しながら、フィードモジュールを所定の位置に挿入します。端が揃っていることを確認してから、フィードモジュールリリースレバーを戻します。フィードモジュールがしっかりと固定されていることを確認します。



11. スキャナーカバーを開めます。

セパレーションローラの交換

1. スキャナーカバーを開きます。
2. プリセパレーションパッドを所定の位置から持ち上げて取り外します。続いてセパレーションローラを取り外します。
3. 新しいセパレーションローラを挿入します。セパレーションローラの溝とホルダの位置を合わせてください。



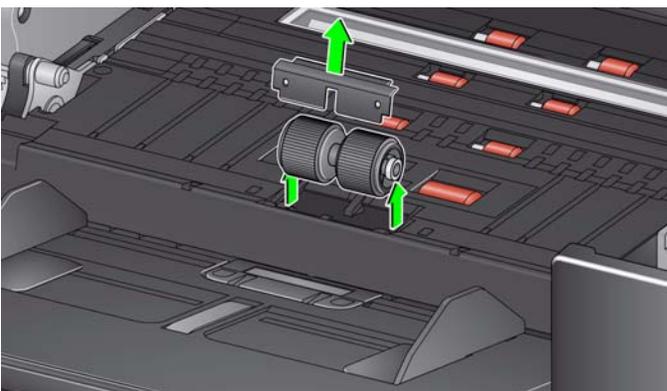
4. プリセパレーションパッドを元の位置に取り付けます。カチッと音がして所定の位置に収まったことを確認してください。

注意：セパレーションローラまたはセパレーションタイヤを交換するときには、プリセパレーションパッドも交換してください。

5. スキャナーカバーを閉めます。

セパレーションローラタイヤの交換

1. スキャナーカバーを開きます。
2. プリセパレーションパッドを所定の位置から持ち上げて取り外します。続いてセパレーションローラを取り外します。



3. タイヤを軸から外し、各タイヤを交換します。
4. 新しいタイヤを軽く引き伸ばしながら軸に取り付けます。

重要：タイヤを引き伸ばし過ぎないでください。ちぎれる場合があります。

5. セパレーションローラを取り付けます。セパレーションローラの溝とホルダの位置を合わせてください。
6. プリセパレーションパッドを元の位置に取り付けます。カチッと音がして所定の位置に収まったことを確認してください。

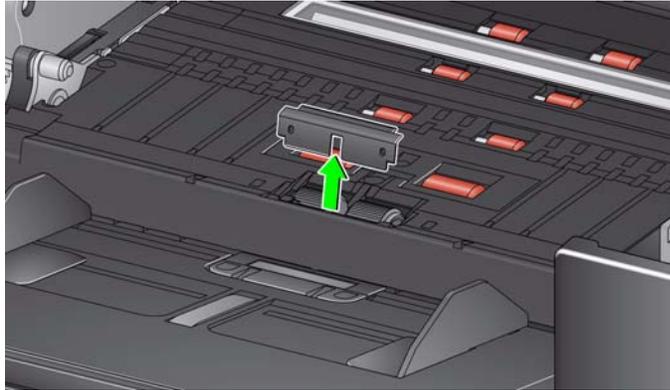
注意：セパレーションローラまたはセパレーションタイヤを交換するときには、プリセパレーションパッドも交換してください。

7. スキャナーカバーを閉めます

プリセパレーションパッドの交換手順

重送の頻度が多くなった場合は、プリセパレーションパッドを交換してください。

1. スキャナーカバーを開きます。
2. プリセパレーションパッドを取り付け位置から持ち上げて取り外します。

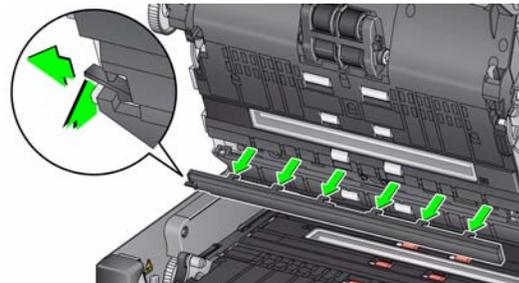


3. 新しいプリセパレーションパッドを取り付けます。カチッと音がして所定の位置に収まったことを確認してください。
4. スキャナーカバーを閉めます。

バックグラウンドストリップの交換

バックグラウンドストリップを交換するには、以下の手順に従ってください。

1. スキャナーカバーを開きます。
2. 上部バックグラウンドストリップの左側にあるタブを持ち上げ、所定の位置から引き上げた状態で、バックグラウンドストリップを左側に外します。



3. 新しいバックグラウンドストリップを右側に挿入し、タブを溝に合わせます。カチッと音がして定位置に収まるまで挿入してください。
4. 手順2～3を繰り返して、下部のバックグラウンドストリップを交換します。

注：下部のバックグラウンドストリップを交換する場合は、タブは右側にあり、ストリップは右側に外します。

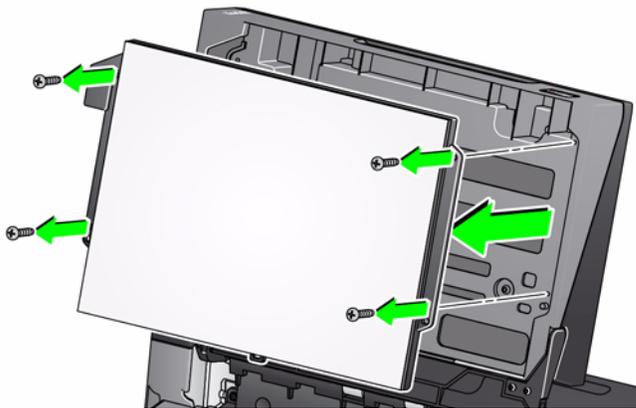
5. スキャナーカバーを閉めます。

フラットベッドバックグラウンドの交換

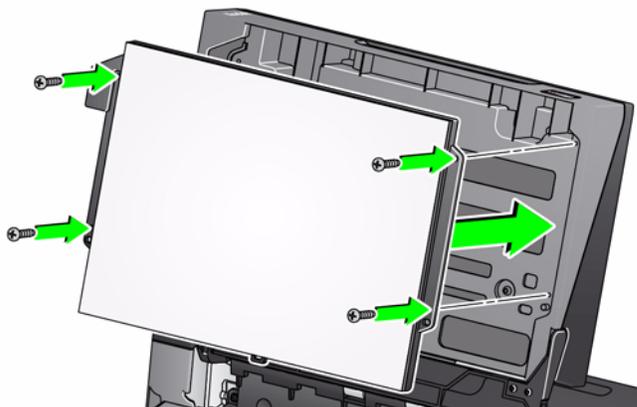
フラットベッドバックグラウンドは破損した場合や極度に汚れた場合に交換してください。クロッピングの問題がある場合は、バックグラウンドを点検し、必要に応じて交換してください。

注意：交換作業中、フラットベッドバックグラウンドの取り扱いには注意してください。

1. フラットベッドカバーを開きます。
2. プラスドライバーを使用して、フラットベッドバックグラウンドを固定している4つのネジを緩めて取り外します。



3. 新しいフラットベッドを取り付け、フラットベッドバックグラウンドが固定されるまでネジを締めます。



アクセサリと消耗品

消耗品を注文するには、最寄りのスキャナー販売代理店に連絡してください。

消耗品	カタログ番号
i2900、i3000 シリーズスキャナー用コダック フィーダ交換キット	129 9676
i2900、i3000 シリーズスキャナー用黒バックグラウンド	136 4421
コダック トランスポートクリーニングシート (50 枚入り)	169 0783
コダック ローラクリーニングパッド (24 枚入り)	853 5981
コダック 静電クリーニングクロス (144 枚入り)	896 5519
イメージングガイドクリーニング セット /Kodak スキャナー用	826 6488
プリンタインクカートリッジ黒	818 3386
プリンタインクカートリッジ赤	159 6832
i2900 シリーズスキャナー用フラットベッドバックグラウンド	176 3325
アクセサリ	カタログ番号
プリンタアクセサリ	132 4391
コダック A3 フラットベッドユニット	189 4351
インクカートリッジホルダ	176 3218

注：

- 国によっては、静電クリーニングクロスをご利用いただけない場合があります。
- 商品と CAT 番号は、変更される場合があります。

6 トラブルシューティング

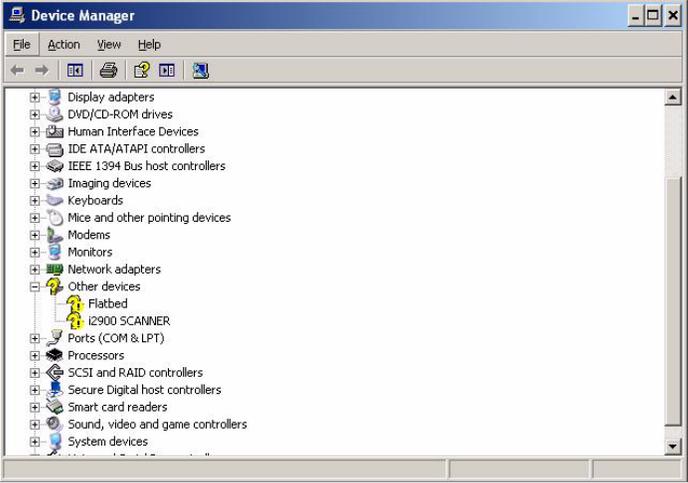
目次

問題の解決.....	6-1
インジケータライトとエラーコード.....	6-4
ソフトウェアのアップグレード.....	6-4
サービスセンターへの問い合わせ.....	6-4

問題の解決

コダックi2900 スキャナーの使用中に発生する問題の解決方法については、以下の表で確認してください。

問題	解決方法
紙詰まりになる。または原稿が重送する	<p>以下の点を確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • すべての原稿がサイズ、重さ、種類など、付録 A の「仕様」の要件を満たしている。 • ホッチキスやクリップがすべて原稿から取り除かれている。 • すべてのローラとタイヤがクリーニングされ、セパレーションローラとフィードモジュールが適切に取り付けられている。手順については、第 5 章「メンテナンス」を参照してください。 <p>紙詰まりを解消するには：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 入力トレイから原稿を取り除きます。 • スキャナーカバーを開きます。 • 紙詰まりしている原稿を取り除きます。 • スキャナーカバーを両手で閉じ、スキャンを再開します。
U9（紙詰まり）がオペレータコントロールパネルに表示される。給紙が停止しているが紙詰まりではない。	<p>[原稿管理] を確認します。[デバイス - 一般] タブの [最長原稿サイズ] オプション（TWAIN ドライバ）または [スキャナー] タブの [最長原稿サイズ] オプション（ISIS ドライバ）を、スキャンする原稿よりも長く設定します。デフォルトは 43.2 cm（17 インチ）です。</p>
スキャナーが原稿をスキャンまたは給紙しない	<p>以下の点を確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 電源コードが接続され、電源が入っている。 • 電源ボタンが押され、緑色の LED が点灯している。 • スキャナーカバーが完全に閉じられている。 • 原稿がフィードモジュールに送られ、用紙センサを通過している。 • 原稿のサイズ、重さ、種類などが仕様に合っている。 • 原稿が厚い場合、ギャップリリースダイヤルを縦に回して、フィードモジュールとセパレーションモジュール間にスペースを空けます。 • フィードモジュールとセキュリティパレーションローラの磨耗状態を確認して、必要に応じて交換している。 <p>また、スキャナーの電源をいったん落としてから、もう一度入れ直してみてください。</p>
イメージ品質が悪い、劣化している	<p>スキャナーとイメージングガイドが汚れていないか確認してください。詳細については、「第 5 章 メンテナンス」を参照してください。</p>

問題	解決方法
<p>スキャナーを起動すると、スキャナーとPCの通信切断を示す0がオペレータコントロールパネルに表示される</p>	<p>以下を試してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • USB 2.0以上で接続していることを確認します。USB 1.1は使用できません。 • USBケーブルが正常に機能する状態で、PCとUSBポートに正しく接続されている。 • ソフトウェアがインストールされている。 • PCがスキャナーを認識している。 <ol style="list-style-type: none"> 1. [スタート] > [設定] > [コントロールパネル] > [管理ツール] > [コンピューターの管理] をクリックして、[コンピューターの管理] ウィンドウを表示します。 2. [デバイスマネージャ] を選択して、ご使用のPCを選択します。  <p>コダックi2900スキャナーが [イメージングデバイス] の下に表示されます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 3. [操作] > [ハードウェア変更のスキャン] をクリックします。
<p>紙詰まり、または重送の「誤検知」が起きる</p>	<p>搬送部が汚れていないか確認します。</p>
<p>27.94 cm (11 インチ) 以上の原稿が給紙されない、または詰まる</p>	<p>入力トレイと出力トレイのエクステンションが開いており、長い原稿を支えていることを確認してください。また、6-1 ページの「問題」にある「U9」(紙詰まり)を参照してください。</p>
<p>スキャナーの動作が遅すぎる</p>	<ul style="list-style-type: none"> • PCがスキャナーの最低要件を満たしていない場合があります。 • イメージ処理機能の中には、スキャナーの速度が遅くなる機能もあります。 • 解像度 (dpi) の設定が高すぎる可能性があります。 • ウィルス対策ソフトウェアが、すべての TIFF、JPEG ファイルをスキャンしている可能性があります。 • ローカルドライブを格納先にしてスキャンしていることを確認してください。
<p>スキャン中に原稿が斜めになる</p>	<p>以下の点を確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 入力トレイのサイドガイドが給紙する原稿に合わせて調整されている。 • 原稿がフィードモジュールに対して垂直に給紙されている。 • ホッチキスやクリップがすべて原稿から取り除かれている。 • フィードモジュール、セパレーションローラ、トランスポートローラが汚れていない。 • スキャナーカバーが完全に閉じられている。

問題	解決方法
スキャナーがスキャン中に長時間休止する	<p>以下の点を確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • PCのスペックがスキャンの最小要件を満たしている。 • ハードディスクドライブに十分な空き領域がある。 • 他のアプリケーションをすべて終了している。 • USB 2.0 以上で接続している。 <p>スキャンアプリケーションのスキャンオプション（圧縮など）を変更することもできます。</p>
スキャンした原稿にローラの跡や筋が付く	フィードモジュール、トランスポートローラ、セパレーションローラ、タイヤを清掃します。詳細については、「 第5章 メンテナンス 」を参照してください。
イメージに縦線が出る	<ul style="list-style-type: none"> • イメージングガイドをクリーニングしてください。詳細については、「第5章 メンテナンス」を参照してください。 • 【縦縞フィルタ】 オプションを有効にするか、強度を高くします。
原稿が重送する	<p>以下の点を確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • すべての原稿が入口トレイの中央にセットされており、各原稿の先端がフィードローラに接触するようになっている。 • フィードモジュールとセパレーションローラが、汚れたり磨耗していない。 • 特殊な原稿は手動給紙している。 • ギャップリリースが縦の位置になっていない。
U3 がオペレータコントロールパネルに表示される	<p>スキャンする原稿が長すぎます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 【原稿管理】 を確認します。[デバイス - 一般] タブの 【最長原稿サイズ】 オプション (TWAIN ドライバ) または [スキャナー] タブの 【最長原稿サイズ】 オプション (ISIS ドライバ) を、スキャンする原稿よりも長く設定します。デフォルトは 43.2 cm (17 インチ) です。 • 解像度を下げます。

インジケータライトとエラーコード

緑色で点灯：スキャナーはスキャンを実行しています。

緑色で速く点滅：オペレータの操作を待っています。

緑色でゆっくり点滅：スキャナーは省電力モードです。

赤色で点灯：スキャナーカバーが開いているなど、スキャナーエラーを示します。

赤色の点灯から緑色で点滅：スキャナーが起動中です。

スキャナーを起動すると、赤色と緑色の両方のインジケータライトが点滅します。約 12 秒後、両方のライトが消えます。緑色のインジケータが点灯したら、スキャナーの準備が完了です。ただし、ホストコンピュータがスキャナーを検出するまで、もう 2～3 分かかる場合があります。

インジケータ — 以下は、表示されるコードのリストです。

コード	LED インジケータ	説明
U1	赤	イメージングガイドを確認してください
U2	赤	インクカートリッジがありません
U3	赤	原稿が長すぎます
U6	赤	スキャナーカバーが開いています
U7	赤	<ul style="list-style-type: none"> 入カトレイの原稿が多すぎます フィードモジュールが正しく取り付けられていません
U8	緑の点滅	重送により一時停止しました。ユーザーの入力待ちです
U8	赤	重送により停止しました
U9	赤	紙詰まり／搬送路が塞がっています。
U41、U42	赤	キャリブレーションに失敗しました。キャリブレーションをもう一度行ってください。再度失敗した場合は、サービスセンターまでお問い合わせください
U51	赤	稼働中に USB 接続が外れました。原稿をもう一度スキャンしてください
U52	赤	タイムアウトです。原稿をもう一度スキャンしてください
U53	赤	この USB の速度はサポートされていません。USB 2.0（またはそれ以降）接続を使用していることを確認してください
U55	赤	USB イベントがしきい値を超えています。原稿をもう一度スキャンしてください
U56	赤	イメージキャプチャがすでに始まっています。原稿をもう一度スキャンしてください
U57	赤	イメージフッターがありません。原稿をもう一度スキャンしてください
Exx	赤	<ul style="list-style-type: none"> ケーブルがすべて正しく接続されていることを確認してください 電源を落としてから再度入れなおしてください それでも問題を解決できない場合は、サービスセンターまでお問い合わせください

ソフトウェアの アップグレード

Kodak Alaris では問題の修正と新機能の追加のため、ドライバとファームウェアを即時アップデートしています。エラーコードなどが表示されたら、サービスセンターに連絡する前に、最新のドライバにアップグレードしてください。

www.kodakalaris.com/go/IMSsupport で **[i2900 Software and Drivers]** (i2900 ソフトウェアとドライバ) にアクセスして、最新のドライバソフトをダウンロードしてください。

サービスセンターへの 問い合わせ

1. 国内のお問い合わせは、0120-085580 までお願い致します。
2. お電話の際は、次の情報をお手元にご用意ください。
 - 障害の内容
 - スキャナーのモデル名とシリアル番号
 - コンピュータの構成
 - お使いのスキャンアプリケーション

付録 A 仕様

スキャナーの種類/速度	自動ドキュメントフィーダおよび内蔵フラットベッド搭載カラー両面スキャナー 白黒 200 dpi および 300 dpi で 60 枚/分 (A4 横送り)
スキャンテクノロジー	デュアル CCD
出力解像度	100、150、200、240、250、300、400、500、600、1200 dpi
出力ファイルフォーマット	シングル/マルチページ TIFF、JPEG、RTF、BMP、PDF
原稿の最大/最小の幅	自動フィード : 21.5 cm (8.5 インチ) / 6.4 cm (2.5 インチ) 手差し : 21.5 cm (8.5 インチ) / 5 cm (2 インチ)
原稿の最大/最小の長さ	自動フィード : 86.4 cm (34 インチ) / 6.4 cm (2.5 インチ) 手差し : 86.4 cm (34 インチ) / 5 cm (2 インチ) (背面排紙のみ) ロングドキュメントモード : 最大長 4.1 m (160 インチ) (スキャナーは最長 406.4cm (160 インチ) の長尺原稿のスキャンに対応し、画像を分割 できます。)
フィーダ積載枚数	250 枚
一日の推奨処理枚数	ADF : 10,000 枚 / 日 A4 フラットベッド : 100 枚 / 日
光源	インスタントオン LED
入力電源	AC 100 ~ 240 V (海外対応)、50/60 Hz
外形寸法	高さ : 23.8 cm (9.4 インチ) 幅 : 43.18 cm (17 インチ) 奥行き (入カトレイを閉状態) : 37.1 cm (14.6 インチ)
重量	15.8 kg (35 ポンド)
インタフェース	USB 3.0
動作温度	15°C ~ 35°C (59°F ~ 95°F)
湿度	相対湿度 : 15 ~ 80%
環境要因	Energy Star 認証スキャナー
消費電力 - スキャナー	省電力時 : <4.5 W 動作時 : <75 W オフ : <0.5 W
騒音 (音響出力レベル)	動作時 : 60 dB 未満 オフモードまたは待機モード 30 dB 未満
電源規格	24 Vdc、2.5 A

システム要件

推奨システム構成

- PC : Intel Core i7 2600、3.4 GHz（各コア）以上
- USB 2.0 Hi-Speed
- 4 GB RAM 以上
- サポート OS :
 - Microsoft Windows XP（Home および Professional）、SP2 以上
 - Microsoft Windows XP Professional x64 Edition、SP2 以上
 - Microsoft Windows Vista、SP1 以上
 - Microsoft Windows Vista x64 Edition
 - Microsoft Windows 7（Home/Professional）
 - Microsoft Windows 7 x64 Edition（Home/Professional）
 - Microsoft Windows 8（32 ビットおよび 64 ビット）
 - Microsoft Windows 10（32 ビットおよび 64 ビット）
 - Microsoft Windows 2008 Server（32 ビットおよび 64 ビット）
 - Microsoft Windows 2012 Server（32 ビットおよび 64 ビット）
 - Linux Ubuntu 14.04
 - Mac OS X 10.8、10.9 および 10.10

ドライバ :

- Windows OS : TWAIN、ISIS、WIA
- Linux ディストリビューション : TWAIN、SANE
- Mac ディストリビューション : TWAIN

付録 B 保証 一米国、カナダ限定

Kodak スキャナーをご購入いただき、ありがとうございます。Kodak スキャナーは、お客様に最高レベルのパフォーマンスと信頼性をお届けします。すべての Kodak スキャナーは次の限定保証の対象となります。

Kodak スキャナーの限定保証

Kodak Alaris 社は、Kodak Alaris または Kodak Alaris 認定小売チャネルを通じて販売された、Kodak スキャナー（部品および消耗品を除く）に次の限定保証を適用します。

Kodak Alaris 社は、販売時から製品に適用される限定保証期間内において、Kodak スキャナーの材料および製造上の欠陥がなく、特定の Kodak スキャナーに該当するパフォーマンス仕様に準拠することを保証します。

すべての Kodak スキャナーには以下の保証除外規定が適用されます。欠陥がある、または製品仕様に準拠していない Kodak スキャナーは、Kodak Alaris の判断により、修理、新製品または代替製品と交換いたします。

購入者は、www.kodakalaris.com/go/IMsupport にアクセスする、または Kodak スキャナーに同梱されている限定保証の概要のカードを見て、購入した Kodak スキャナーに適用される限定保証期間を確認できます。

保証によるサービスを受けるには、購入を証明する書類が必要となります。

保証の除外

Kodak Alaris の限定保証は、災害、事故、不可抗力、輸送などの原因によって、購入後に Kodak スキャナーがこうむった物理的損害には適用されません。これには、次の場合が含まれます。(a) Kodak Alaris にスキャナーを送り返す際に、現行の Kodak Alaris の梱包と輸送のガイドラインにしたがってスキャナーを梱包および輸送しなかったために損害が生じた（発送前に輸送中の損害を防ぐ手段を講じなかった、または、使用前にこれらの手段を取り外さなかった場合を含む）。(b) ユーザのオペレーティングシステムまたはアプリケーションソフトウェアのインストール、システム統合、プログラミング、または再インストール、製品またはコンポーネントのシステムエンジニアリング、移動や廃棄、データの再構築によって損害が生じた（コネクタ、カバー、ガラス、ピン、シールの破損を含む）。(c) Kodak Alaris、または Kodak Alaris の正規修理店以外によってサービス、変更、または修理が行われた、または、製品の改造、Kodak Alaris 製品の模造コンポーネントや Kodak Alaris 社製以外のコンポーネント、アセンブリ、アクセサリ、モジュールの使用によって損害が生じた。(d) 誤用、妥当な範囲外の製品の扱いやメンテナンス、手荒な扱い、使用者のミス、適切な監督やメンテナンスを行わなかった（推奨されている手順や仕様に従わなかった、Kodak Alaris の承認しないクリーニング用品やその他のアクセサリの使用を含む）ことによって損害が生じた。(e) 環境的な条件（過度な高温や、その他の不適切な物理的稼働環境）、腐食、しみ、製品外での電気配線、静電気放電（ESD）保護を行わなかったことによって損害が生じた。(f) 製品に対して提供されているファームウェアの更新やリリースをインストールしなかったために損害が生じた。(g) その他の随時追加される除外項目によって損害が生じた。これらの追加項目はオンライン (www.kodakalaris.com/go/IMsupport) で確認可能。

Kodak Alaris では、米国およびカナダ以外の国で購入された製品に対しては、限定保証を提供していません。米国外の流通経路から製品を購入した場合は、購入元によって保証が行われず（該当する場合）。

Kodak Alaris では、サードパーティの製品、コンピュータシステム、またはその他の電子機器の一部として購入された製品に対しては、限定保証を行いません。

これらの製品に対する保証は、OEM (Original Equipment Manufacturer) により、このメーカーの製品やシステムの一部として提供されます。

製品を交換した場合の限定保証の期間は、欠陥のあった元の製品に適用される期間か、30 日のうち、長い方となります。

設置に関する警告と断り書き

Kodak Alaris では、原因のいかなを問わず、この製品の販売、設置、使用、修理、または機能障害に起因する結果的または偶発的な損害について、いかなる責任も負いません。これらの Kodak Alaris が保証責任をもたない損害には、収入や利益の損失、データの損失、ダウンタイムの費用、製品の使用の損失、当製品を置換する製品のコスト、設備やサービス、および顧客によるこれらの損害に対する要求を含み、またこれに限られたものではありません。

この付録の条項と、限定保証の条項間に矛盾がある場合は、限定責任の条項が優先されます。

限定保証によるサービスを受けるには

Kodak スキャナーには、開梱、セットアップ、設置、操作に関する情報が付属しています。ユーザズガイドを注意して読むことで、製品の適切な設置、使用、メンテナンスに関し、ほとんどの技術的情報が得られます。ただし、ユーザズガイドを参照してもまだ疑問がおりの場合は、当社の Web サイト (www.kodakalaris.com/go/IMSsupport) にアクセスしていただくか、以下までお問い合わせください。Kodak Alaris サポートセンター：(800) 822-1414

サポートセンターは、休日を除く月曜日から金曜日の午前 8 時から午後 5 時まで営業しています。

お問い合わせになる前に、該当する購入者は Kodak スキャナーのモデル番号、パーツ番号、シリアル番号、購入を証明できるものをご用意ください。また、問題について説明できるように、情報を整理しておいてください。

サポートセンターの担当者は、ユーザが問題を解決できるように、電話でお手伝いします。場合によっては、いくつかの簡単な自己診断テストを実行して、結果のステータスやエラーコードのメッセージを伝えるように求められることがあります。これは、問題が Kodak スキャナーにあるかまたは別のコンポーネントにあるのか、問題を電話で解決できるか、サポートセンターでの判断に役立てるためです。サポートセンターが、ハードウェア障害が限定保証や購入されたサービス保守契約の範囲であると判断する場合は、必要に応じて RMA 番号 (返品認証番号) が発行されます。その後、サービスのリクエストが発行され、修理か交換が行われます。

梱包と輸送のガイドライン

購入者は、保証が適用される製品を返送する場合、製品が輸送中に損傷しないように、十分な梱包を行ってください。梱包が十分でなかった場合、Kodak スキャナー保証が無効になります。製品の保管や輸送のために、元の箱や梱包を保管しておくことをお勧めします。Kodak Alaris では、輸送中の損傷に関連する問題については責任を負いません。購入者は Kodak スキャナーのみを返品してください。発送の前に、すべての追加のアイテム (アダプタ、ケーブル、ソフトウェア、マニュアルなど) を取り外して、保管しておいてください。Kodak Alaris はこれらの品目について責任を負わず、修理または交換した Kodak スキャナーと一緒に返送されません。すべての製品は、元の梱包、または返品するユニットに対して承認された梱包を使用して、Kodak Alaris に返送してください。購入者は Kodak スキャナーを発送する前に、梱包材を取り付けてください。元の梱包がない場合は、Kodak Alaris のサポートセンター (電話：800-822-1414) に、新しい梱包用品のパーツ番号と注文方法を問い合わせてください。

返送の手順

本限定保証の対象となる Kodak スキャナーのサービスを受けられる購入者は、(800) 822-1414 に連絡して返品認証番号 (RMA) を取得し、RMA の発行から 10 営業日以内に Kodak Alaris の現行の梱包と輸送のガイドラインに従い、Kodak スキャナーをエンドユーザーの送料および保険料負担で RMA が指定する宛先まで発送するものとします。

Kodak Alaris が交換した製品や部品は、Kodak Alaris の所有となります。

顧客の責任

サービスの要求を行うことによって、限定保証の対象となる購入者は、限定保証の条件 (断り書きと限定保証の条項を含む) に合意したものとみなされます。サービスを受けるまえに、ユーザは損傷を受ける、または損失される恐れのあるデータやファイルをすべてバックアップしてください。Kodak Alaris では、失われた、または損傷を受けたデータやファイルに対し、何ら責任を負いません。

保証サービスの説明

Kodak Alaris は限定保証をサポートし、Kodak スキャナーの使用および取り扱い (サービス方法) を支援する、様々なサービスプログラムを提供しています。Kodak スキャナーは重要な投資です。Kodak スキャナーは、競争力を維持するために必要な生産性を発揮します。たとえ一時的であっても、この生産性を失うと、ビジネスに支障が生じる場合があります。ダウンタイムは、修理費だけでなく、時間を失ったという意味でも、非常に高価なものになりえます。これらの問題を避けるために、Kodak Alaris では限定保証の遂行にあたり、製品タイプによって、以下にあげるサービス方法のいずれかを使用します。

選択した Kodak スキャナーには限定保証登録カードと限定保証概要カードが付属しています。このカードは、モデルごとに異なります。限定保証の概要カードには、モデル番号と限定保証を含む、重要な保証に関する情報が記載されています。特定の Kodak スキャナーに適用されるサービス方法を判断するには、限定保証概要カードを参照してください。

限定保証登録カード、または限定保証の概要カードが見つからない場合、製品に関する情報 (最新の保証やサービスプログラムに関する情報や制限を含む) は、ネット上 (www.kodakalaris.com/go/IMSsupport) で入手できます。

サービスの遅延を避けるために、限定保証登録カードをできるだけ早く返送してください。限定保証登録カードが見当たらない場合は、ネット上 (www.kodakalaris.com/go/IMSsupport) で登録できます。

Kodak Alaris はまた、Kodak スキャナーの使用と取り扱いを支援するために購入できるサービスプログラムも提供しています。Kodak Alaris では、限定保証によってお客様に、品質、パフォーマンス、信頼性、そしてサービスをお届けするべく努力しています。

当社は、製造終了後、最低 5 年間はスペア部品と消耗品を供給いたします。

出張サービス

選択した Kodak スキャナーに対して、サポートセンターがハードウェアプログラムを確認した場合、サービスコールが作成され、記録されます。製品がアメリカ合衆国の 48 州、またはアラスカとハワイの一部の地域にあり、技術者がスキャナーにアクセスするにあたってセキュリティ上、安全上、または物理的な制限のない場合は、Kodak Alaris の技術者が製品のある場所に派遣されて、修理が行われます。サービスが提供されている地域の詳細については、当社の Web サイト (www.kodakalaris.com/go/IM)。出張サービスは、休日を除く、月曜日から金曜日までの現地時間で午前 8 時から午後 5 時の間に実施されています。

AUR (アドバンスユニット交換)

AUR は、業界で提供されているサービスの中で、もっとも簡単で、包括的なものといえるでしょう。万が一製品に欠陥があった場合、特定の Kodak スキャナーの該当する購入者に対し、Kodak Alaris は 2 営業日以内に製品を交換します。

AUR では特定の障害または破損のある Kodak スキャナーについて、事前に交換を行います。AUR を利用するには、対象となる購入者は RMA 番号を取得し、アドバンス交換合意書に署名し、交換用製品を確保するためのクレジットカードへの課金に了承します。RMA 番号は、交換のための製品を確認しなければならない場合のために、大切に保管してください。対象となる購入者は、交換のための製品の郵送先住所を尋ねられます。また、故障した製品の返品のために、梱包と発送に関する指示がファックスで送信されます。サービスのリクエストが始まり、Kodak Alaris が署名された合意書を受け取ってから 2 営業日以内に、交換用の製品が届けられます。故障した製品は、ユーザーが交換用製品を受け取ってから 10 日以内に Kodak Alaris に届けられる必要があります。この期日を過ぎると、交換用製品の標準価格がユーザーのクレジットカードに課金されます。交換用製品の発送にあたっては、Kodak Alaris が送料を負担し、輸送手段を選択します。Kodak Alaris の指示や、Kodak Alaris が希望する輸送業者以外を使って発送が行われた場合、限定保証は無効になることがあります。

製品を Kodak Alaris に返送する前に、限定保証でカバーされていない、すべてのオプションやアクセサリ (電源コードやマニュアルを含む) を取り外してください。故障した製品の返送には、交換用製品に使われていた箱と梱包を使用してください。故障した製品が、交換用製品に使われていた箱と梱包で返送されなかった場合、限定保証は無効になることがあります。故障した製品が適切に受理されるように、RMA (Return Material Authorization) 番号を箱の外側にはっきりと書いてください。

ディーポサービス

Kodak スキャナーが AUR またはオンサイトサービスの対象外の場合、該当する購入者はディーポ修理サービスを利用できます。対象となる購入者は、最寄の正規ディーポ修理センターに製品を送るよう指示されます。修理センターまでの輸送の費用は購入者が負担し、輸送中の破損などについては購入者が責任をもつものとします。製品を修理センターに返送する前に、限定保証でカバーされていない、すべてのオプションやアクセサリ (電源コードやマニュアルを含む) を取り外してください。すべての製品は、元の梱包、または推奨されている箱を使用して、Kodak Alaris に返送してください。Kodak スキャナーは、発送前に梱包材を取り付けてください。元の梱包がない場合は、Kodak Alaris のサポートセンター (電話: 800-822-1414) に、新しい梱包用品の注文方法を問い合わせてください。Kodak スキャナーのサービスを受けられる購入者は、(800) 822-1414 に連絡して返品認証番号 (「RMA」) を取得し、RMA の発行から (10 営業日以内に Kodak の現行の梱包と輸送のガイドラインに従い、Kodak スキャナーをエンドユーザーの送料および保険料負担で RMA が指定する宛先まで発送するものとします。故障した製品が適切に受理されるように、RMA (Return Material Authorization) 番号を箱の外側にはっきりと書いてください。

製品の受取後、修理センターは製品を 10 営業日以内に修理します。修理された製品は、2 日以内に配送されるエクスプレス便で購入者に返送されます。購入者はこの送料を負担する必要はありません。

重要な制限

資格: アドバンス交換プログラムおよびディーポサービスは米国 50 州の該当する購入者が利用でき、オンサイトサービスは隣接した 48 州、アラスカおよびハワイの特定の領域で Kodak Alaris の認定ディストリビュータから購入した製品に対して利用できます。Kodak スキャナーは、購入者が Kodak Alaris のその時点で有効な梱包および発送のガイドラインに従って欠陥のある製品を返送しなかった場合など、製品が Kodak Alaris のその時点で有効な保証除外規定を満たさない場合、保証内のいかなるサービスも受けられません。購入者は、Kodak スキャナーを個人またはビジネス目的で購入し、再販目的ではない場合に「該当する購入者」または「エンドユーザー」とみなされます。

消耗品: 消耗品は、通常の使用において消費され、必要に応じてエンドユーザによって交換される品目です。消耗品や備品など、および、ユーザズガイドでユーザの責任であると述べられているアイテムは、限定保証の対象とはなりません。

Kodak Alaris が交換した製品や部品は、Kodak Alaris の所有となります。

Kodak Alaris へのお問い合わせ

Kodak スキャナーに関する情報：

Web サイト：www.kodakalaris.com/go/IM

米国内の電話によるサービス、修理、技術サポート

電話によるテクニカルサポートは、休日を除く月曜日から金曜日まで、午前 5 時から午後 5 時まで営業しています。

電話：(800) 822-1414

技術文書と FAQ (24 時間)：

Web サイト：www.kodakalaris.com/go/IM

サービスプログラム情報：

Web サイト：www.kodakalaris.com

電話：(800) 822-1414



Kodak Alaris Inc.
2400 Mount Read Blvd.
Rochester, NY 14615

© 2016 Kodak Alaris Inc.
All rights reserved.

コダックの商標およびトレード
レスはイーストマンコダック社の
許可を受けて使用しています。